

## 平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年2月14日

上場取引所 東

上場会社名 ソニーフィナンシャルホールディングス株式会社

 コード番号 8729 URL <http://www.sonyfh.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石井 茂

問合せ先責任者 (役職名) 広報・IR部長 (氏名) 長谷川 康生 TEL 03-5290-6500 (代表)

四半期報告書提出予定日 平成29年2月14日 配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無： 有

四半期決算説明会開催の有無： 有 (国内機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績（平成28年4月1日～平成28年12月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

|             | 経常収益      |     | 経常利益   |       | 親会社株主に帰属する<br>四半期純利益 |       |
|-------------|-----------|-----|--------|-------|----------------------|-------|
|             | 百万円       | %   | 百万円    | %     | 百万円                  | %     |
| 29年3月期第3四半期 | 1,041,307 | 0.5 | 50,300 | △12.4 | 33,716               | △11.8 |
| 28年3月期第3四半期 | 1,036,134 | 1.4 | 57,450 | △24.3 | 38,224               | △24.3 |

(注) 包括利益 29年3月期第3四半期 18,238百万円 (△54.7%) 28年3月期第3四半期 40,268百万円 (△55.3%)

|             | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後<br>1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|------------------------|
|             | 円 銭         | 円 銭                    |
| 29年3月期第3四半期 | 77.51       | 77.51                  |
| 28年3月期第3四半期 | 87.87       | -                      |

#### (2) 連結財政状態

|             | 総資産        | 純資産     | 自己資本比率 |
|-------------|------------|---------|--------|
|             | 百万円        | 百万円     | %      |
| 29年3月期第3四半期 | 11,276,096 | 597,928 | 5.3    |
| 28年3月期      | 10,352,114 | 604,377 | 5.8    |

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 596,498百万円 28年3月期 603,048百万円

### 2. 配当の状況

|            | 年間配当金  |        |        |       |       |
|------------|--------|--------|--------|-------|-------|
|            | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末    | 合計    |
|            | 円 銭    | 円 銭    | 円 銭    | 円 銭   | 円 銭   |
| 28年3月期     | -      | 0.00   | -      | 55.00 | 55.00 |
| 29年3月期     | -      | 0.00   | -      | -     | -     |
| 29年3月期(予想) | -      | -      | -      | 55.00 | 55.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

### 3. 平成29年3月期の連結業績予想（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

|    | 経常収益      |     | 経常利益   |      | 親会社株主に帰属する<br>当期純利益 |     | 1株当たり<br>当期純利益 |
|----|-----------|-----|--------|------|---------------------|-----|----------------|
|    | 百万円       | %   | 百万円    | %    | 百万円                 | %   | 円 銭            |
| 通期 | 1,450,000 | 6.5 | 71,000 | △0.1 | 46,000              | 6.1 | 105.75         |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 有

② ①以外の会計方針の変更： 無

③ 会計上の見積りの変更： 無

④ 修正再表示： 無

(注) 詳細は、添付資料2ページ「1. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

|          |              |          |              |
|----------|--------------|----------|--------------|
| 29年3月期3Q | 435,000,000株 | 28年3月期   | 435,000,000株 |
| 29年3月期3Q | 52,975株      | 28年3月期   | 75株          |
| 29年3月期3Q | 434,988,191株 | 28年3月期3Q | 434,999,936株 |

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は完了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績見通し等の将来に関する記述のご利用に当たっての注意事項等については、10ページの「注意事項」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

|  |    |
|--|----|
| 1. サマリー情報（注記事項）に関する事項                        |    |
| (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動                  | 2  |
| (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示                 | 2  |
| 2. 四半期連結財務諸表                                 |    |
| (1) 四半期連結貸借対照表                               | 3  |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書                 | 5  |
| (四半期連結損益計算書)                                 |    |
| (第3四半期連結累計期間)                                | 5  |
| (四半期連結包括利益計算書)                               |    |
| (第3四半期連結累計期間)                                | 7  |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項                        | 8  |
| (継続企業の前提に関する注記)                              | 8  |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)                     | 8  |
| (セグメント情報等)                                   | 8  |
| (重要な後発事象)                                    | 9  |
| 3. 補足情報                                      |    |
| 2016年度第3四半期（9カ月累計）連結業績およびソニー生命の2016年12月末MCEV | 11 |

※ 当社は、2016年度第3四半期連結業績についての機関投資家・アナリスト向けのカンファレンスコールを以下のとおり開催する予定です。当カンファレンスコールの様態については、開催後に質疑応答の要旨を当社ホームページ（下記URL ご参照）に掲載するとともに、音声配信も行う予定です。

「2016年度第3四半期連結決算説明会」  
 (2016年度第3四半期連結業績およびソニー生命の2016年12月末MCEV)

開催予定日時           : 平成29年2月14日（火）15:30～

当社ホームページURL : <http://www.sonyfh.co.jp/>

※ ソニー生命保険株式会社、ソニー損害保険株式会社、ソニー銀行株式会社は、本日それぞれ2016年度第3四半期業績（9カ月累計）を発表しておりますので、各社ホームページも併せてご参照ください（当社ホームページからもご参照いただけます）。

ソニー生命ホームページURL : <http://www.sonylife.co.jp/>

ソニー損保ホームページURL : <http://www.sonysonpo.co.jp/>

ソニー銀行ホームページURL : <http://sonybank.net/>

## 1. サマリー情報（注記事項）に関する事項

**(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動**

該当事項はありません。

なお、特定子会社の異動には該当していませんが、第1四半期連結会計期間より、重要性が増したため、介護事業を統括する持株会社ソニー・ライフケア株式会社及び介護事業会社ライフケアデザイン株式会社を新たに連結の範囲に含めております。両社の業績については、四半期連結損益計算書上、「その他」に含めて区分しております。

**(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示**

会計方針の変更

（「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」の適用）

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日。以下、「回収可能性適用指針」という）を第1四半期連結会計期間から適用し、繰延税金資産の回収可能性に関する会計処理の方法の一部を見直しております。

回収可能性適用指針の適用については、回収可能性適用指針第49項（4）に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点において回収可能性適用指針第49項（3）①から③に該当する定めを適用した場合の繰延税金資産及び繰延税金負債の額と、前連結会計年度末の繰延税金資産及び繰延税金負債の額との差額を、第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金に加算しております。

この結果、第1四半期連結会計期間の期首において、繰延税金資産が48百万円、利益剰余金が105百万円増加し、繰延税金負債が56百万円減少しております。

## 2. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

|              | 前連結会計年度<br>(平成28年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間<br>(平成28年12月31日) |
|--------------|-------------------------|-------------------------------|
| <b>資産の部</b>  |                         |                               |
| 現金及び預貯金      | 144,364                 | 290,943                       |
| コールローン及び買入手形 | 88,200                  | —                             |
| 買入金銭債権       | 884                     | 651                           |
| 金銭の信託        | 303,973                 | 296,991                       |
| 有価証券         | 8,021,493               | 8,677,903                     |
| 貸出金          | 1,515,833               | 1,681,277                     |
| 有形固定資産       | 121,376                 | 124,197                       |
| 無形固定資産       | 29,887                  | 29,943                        |
| 再保険貸         | 399                     | 1,101                         |
| 外国為替         | 1,139                   | 4,926                         |
| その他資産        | 115,474                 | 155,987                       |
| 退職給付に係る資産    | 2,216                   | 2,400                         |
| 繰延税金資産       | 8,181                   | 11,125                        |
| 貸倒引当金        | △1,308                  | △1,353                        |
| 資産の部合計       | 10,352,114              | 11,276,096                    |
| <b>負債の部</b>  |                         |                               |
| 保険契約準備金      | 7,504,420               | 7,960,873                     |
| 支払備金         | 67,177                  | 69,144                        |
| 責任準備金        | 7,432,237               | 7,886,221                     |
| 契約者配当準備金     | 5,006                   | 5,507                         |
| 代理店借         | 2,455                   | 1,496                         |
| 再保険借         | 626                     | 2,476                         |
| 預金           | 1,912,592               | 2,081,100                     |
| コールマネー及び売渡手形 | —                       | 40,000                        |
| 借入金          | 40,000                  | 90,000                        |
| 外国為替         | 87                      | 130                           |
| 社債           | 20,000                  | 10,000                        |
| その他負債        | 183,835                 | 412,727                       |
| 賞与引当金        | 3,557                   | 1,977                         |
| 退職給付に係る負債    | 29,263                  | 30,857                        |
| 役員退職慰労引当金    | 351                     | 353                           |
| 特別法上の準備金     | 44,410                  | 45,687                        |
| 価格変動準備金      | 44,410                  | 45,687                        |
| 繰延税金負債       | 5,647                   | —                             |
| 再評価に係る繰延税金負債 | 488                     | 488                           |
| 負債の部合計       | 9,747,736               | 10,678,168                    |

(単位：百万円)

|               | 前連結会計年度<br>(平成28年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間<br>(平成28年12月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| <b>純資産の部</b>  |                         |                               |
| 株主資本          |                         |                               |
| 資本金           | 19,900                  | 19,900                        |
| 資本剰余金         | 195,277                 | 195,277                       |
| 利益剰余金         | 238,079                 | 247,157                       |
| 自己株式          | △0                      | △81                           |
| 株主資本合計        | 453,256                 | 462,253                       |
| その他の包括利益累計額   |                         |                               |
| その他有価証券評価差額金  | 157,364                 | 140,289                       |
| 繰延ヘッジ損益       | △2,347                  | △1,387                        |
| 土地再評価差額金      | △1,465                  | △1,465                        |
| 退職給付に係る調整累計額  | △3,760                  | △3,190                        |
| その他の包括利益累計額合計 | 149,791                 | 134,245                       |
| 新株予約権         | —                       | 32                            |
| 非支配株主持分       | 1,329                   | 1,396                         |
| 純資産の部合計       | 604,377                 | 597,928                       |
| 負債及び純資産の部合計   | 10,352,114              | 11,276,096                    |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

|                 | 前第3四半期連結累計期間<br>(自 平成27年4月1日<br>至 平成27年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間<br>(自 平成28年4月1日<br>至 平成28年12月31日) |
|-----------------|--|--|
| 経常収益            | 1,036,134                                      | 1,041,307                                      |
| 生命保険事業          | 935,374  | 936,806  |
| 保険料等収入          | 753,964  | 704,439  |
| 資産運用収益          | 153,071  | 194,629  |
| (うち利息及び配当金等収入)  | 105,180  | 109,689  |
| (うち金銭の信託運用益)    | 10,837   | 3,366  |
| (うち売買目的有価証券運用益) | —  | 111  |
| (うち有価証券売却益)     | 12,193   | 1,306  |
| (うち特別勘定資産運用益)   | 24,404   | 55,932   |
| その他経常収益         | 28,339   | 37,737   |
| 損害保険事業          | 72,776   | 75,948   |
| 保険引受収益          | 71,803   | 74,323   |
| (うち正味収入保険料)     | 71,762   | 74,273   |
| (うち積立保険料等運用益)   | 41   | 50   |
| 資産運用収益          | 952  | 1,595  |
| (うち利息及び配当金収入)   | 981  | 994  |
| (うち有価証券売却益)     | 12   | 650  |
| (うち積立保険料等運用益振替) | △41  | △50  |
| その他経常収益         | 20   | 29   |
| 銀行事業            | 27,983   | 28,379   |
| 資金運用収益          | 19,055   | 19,618   |
| (うち貸出金利息)       | 10,955   | 11,904   |
| (うち有価証券利息配当金)   | 8,051  | 7,660  |
| 役務取引等収益         | 4,703  | 4,941  |
| その他業務収益         | 3,941  | 3,651  |
| その他経常収益         | 283  | 168  |
| その他             | —  | 173  |
| その他経常収益         | —  | 173  |
| 経常費用            | 978,683  | 991,006  |
| 生命保険事業          | 888,087  | 896,244  |
| 保険金等支払金         | 279,355  | 276,009  |
| (うち保険金)         | 61,305   | 62,524   |
| (うち年金)          | 7,725  | 8,266  |
| (うち給付金)         | 60,979   | 75,877   |
| (うち解約返戻金)       | 142,940  | 122,713  |
| (うちその他返戻金)      | 4,920  | 2,428  |
| 責任準備金等繰入額       | 480,245  | 447,069  |
| 支払準備金繰入額        | 4,648  | 462  |
| 責任準備金繰入額        | 475,595  | 446,605  |
| 契約者配当金積立利息繰入額   | 1  | 0  |
| 資産運用費用          | 4,851  | 38,802   |
| (うち支払利息)        | 40   | 26   |
| (うち売買目的有価証券運用損) | 94   | —  |
| (うち金融派生商品費用)    | 515  | 34,275   |
| 事業費             | 97,082   | 101,324  |
| その他経常費用         | 26,552   | 33,038   |

(単位：百万円)

|                  | 前第3四半期連結累計期間<br>(自平成27年4月1日<br>至平成27年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間<br>(自平成28年4月1日<br>至平成28年12月31日) |
|------------------|--|--|
| 損害保険事業           | 68,434                                       | 70,451                                       |
| 保険引受費用           | 50,580                                       | 52,231                                       |
| (うち正味支払保険金)      | 35,513                                       | 36,941                                       |
| (うち損害調査費)        | 5,267  | 5,519  |
| (うち諸手数料及び集金費)    | 779  | 887  |
| (うち支払備金繰入額)      | 1,651  | 1,503  |
| (うち責任準備金繰入額)     | 7,368  | 7,378  |
| 資産運用費用           | 4  | 2  |
| (うち有価証券売却損)      | 4  | —  |
| 営業費及び一般管理費       | 17,846                                       | 18,212                                       |
| その他経常費用          | 2  | 4  |
| 銀行事業             | 22,161                                       | 23,603                                       |
| 資金調達費用           | 6,692  | 6,473  |
| (うち預金利息)         | 3,532  | 3,842  |
| 役務取引等費用          | 1,713  | 2,658  |
| その他業務費用          | 125  | 77   |
| 営業経費             | 13,379                                       | 14,232                                       |
| その他経常費用          | 250  | 161  |
| その他              | —  | 708  |
| その他経常費用          | —  | 708  |
| 経常利益             | 57,450                                       | 50,300                                       |
| 特別損失             | 1,936  | 1,400  |
| 固定資産等処分損         | 875  | 111  |
| 減損損失             | 6  | 4  |
| 特別法上の準備金繰入額      | 1,054  | 1,277  |
| 価格変動準備金繰入額       | 1,054  | 1,277  |
| その他特別損失          | —  | 7  |
| 契約者配当準備金繰入額      | 855  | 814  |
| 税金等調整前四半期純利益     | 54,658                                       | 48,085                                       |
| 法人税及び住民税等        | 19,860                                       | 16,653                                       |
| 法人税等調整額          | △3,457                                       | △2,349                                       |
| 法人税等合計           | 16,403                                       | 14,303                                       |
| 四半期純利益           | 38,255                                       | 33,781                                       |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益 | 31   | 65   |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 38,224                                       | 33,716                                       |

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

|                 | 前第3四半期連結累計期間<br>(自 平成27年4月1日<br>至 平成27年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間<br>(自 平成28年4月1日<br>至 平成28年12月31日) |
|-----------------|--|--|
| 四半期純利益          | 38,255   | 33,781   |
| その他の包括利益        |  |  |
| その他有価証券評価差額金    | 1,417  | △17,075  |
| 繰延ヘッジ損益         | 97   | 960  |
| 為替換算調整勘定        | 0  | —  |
| 退職給付に係る調整額      | 497  | 571  |
| その他の包括利益合計      | 2,012  | △15,543  |
| 四半期包括利益         | 40,268   | 18,238   |
| (内訳)            |  |  |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 40,235   | 18,170   |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | 32   | 67   |

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 1 報告セグメントごとの経常収益及び利益の金額に関する情報

前第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年12月31日)

(単位:百万円)

|                       | 報告セグメント    |            |        |           |
|-----------------------|------------|------------|--------|-----------|
|                       | 生命保険<br>事業 | 損害保険<br>事業 | 銀行事業   | 計         |
| 経常収益                  |            |            |        |           |
| (1) 外部顧客に対する<br>経常収益  | 935,374    | 72,776     | 27,983 | 1,036,134 |
| (2) セグメント間の<br>内部経常収益 | 2,014      | 1          | 155    | 2,171     |
| 計                     | 937,389    | 72,777     | 28,139 | 1,038,305 |
| セグメント利益               | 48,804     | 3,824      | 4,666  | 57,294    |

(注) 一般企業の売上高に代えて、それぞれ経常収益を記載しております。

当第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年12月31日)

(単位:百万円)

|                       | 報告セグメント    |            |        |           | その他  | 合計        |
|-----------------------|------------|------------|--------|-----------|------|-----------|
|                       | 生命保険<br>事業 | 損害保険<br>事業 | 銀行事業   | 計         |      |           |
| 経常収益                  |            |            |        |           |      |           |
| (1) 外部顧客に対する<br>経常収益  | 936,806    | 75,948     | 28,379 | 1,041,133 | 173  | 1,041,307 |
| (2) セグメント間の<br>内部経常収益 | 2,330      | 0          | 143    | 2,474     | —    | 2,474     |
| 計                     | 939,137    | 75,948     | 28,522 | 1,043,608 | 173  | 1,043,781 |
| セグメント利益               | 42,392     | 4,999      | 3,310  | 50,702    | △535 | 50,167    |

(注1) 一般企業の売上高に代えて、それぞれ経常収益を記載しております。

(注2) 第1四半期連結会計期間より、介護事業を統括する持株会社ソニー・ライフケア株式会社及び介護事業会社ライフケアデザイン株式会社を新たに連結の範囲に含め、「その他」に区分しております。

2 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容  
(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

| 利益                    | 前第3四半期連結累計期間<br>(自 平成27年4月1日<br>至 平成27年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間<br>(自 平成28年4月1日<br>至 平成28年12月31日) |
|-----------------------|--|--|
| 報告セグメント計              | 57,294   | 50,702   |
| 「その他」の区分の損益           | —  | △535   |
| セグメント間取引の調整額          | 6  | 6  |
| 事業セグメントに配分していない損益 (注) | 149  | 126  |
| 四半期連結損益計算書の経常利益       | 57,450   | 50,300   |

(注) 主として持株会社(連結財務諸表提出会社)に係る損益であります。

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

当社の連結業績※は、日本の会計基準に準拠して作成しており、その会計基準は、当社の親会社であるソニー株式会社が開示する連結業績の準拠する米国の会計原則とは異なります。

※当社の連結業績に含まれる対象会社は以下のとおりです。

連結 : ソニーフィナンシャルホールディングス株式会社  
 ソニー生命保険株式会社  
 ソニー損害保険株式会社  
 ソニー銀行株式会社  
 ソニーペイメントサービス株式会社  
 SmartLink Network Hong Kong Limited  
 ソニー・ライフケア株式会社\*  
 ライフケアデザイン株式会社\*  
 持分法適用 : ソニーライフ・エイゴン生命保険株式会社  
 SA Reinsurance Ltd.

\* ソニー・ライフケア株式会社およびライフケアデザイン株式会社は、平成29年3月期 第1四半期連結会計期間より、新たに連結範囲に含まれております。

#### 注意事項

本資料に記載されている、当社グループの現在の計画、見通し、戦略、確信などのうち、過去の事実でないものは、将来の業績に関する見通しや試算です。将来の業績に関する見通しは、将来の営業活動や業績、出来事・状況に関する説明における「確信」、「期待」、「計画」、「戦略」、「見込み」、「想定」、「予測」、「予想」、「目的」、「意図」、「可能性」やその類義語を用いたものに限定されません。口頭または書面による見通し情報は、広く一般に開示される他の媒体にも度々含まれる可能性があります。これらの見通しまたは試算に関する情報は、現在入手可能な情報から得られた当社グループの経営者の仮定、決定ならびに判断に基づいています。実際の業績は、多くの重要なリスクや不確実な要素により、これら業績見通しと大きく異なる結果となりうるため、これら業績見通しのみで全面的に依拠することは控えるようお願いします。また、新たな情報、将来の事象、その他の結果にかかわらず、当社グループが将来の見通しや試算を見直して改訂するとは限りません。当社グループはそのような義務を負いません。また、本資料は日本国内外を問わずいかなる投資勧誘またはそれに類する行為のために作成されたものでもありません。

## 3. 補足情報

補足情報（プレゼンテーション資料）の目次

**2016年度第3四半期（9カ月累計）連結業績 およびソニー生命の2016年12月末MCEV**

|                           |    |
|---------------------------|----|
| 2016年度第3四半期（9カ月累計）連結業績    | 3  |
| 2016年度連結業績予想              | 29 |
| ソニー生命の2016年12月末MCEVおよびESR | 31 |
| 参考情報                      | 34 |

## 【プレゼンテーション資料】

# 2016年度第3四半期(9カ月累計)連結業績 およびソニー生命の2016年12月末MCEV

ソニーフィナンシャルホールディングス株式会社  
2017年2月14日

Sony Financial Holdings Inc. All Rights Reserved

## 目次

|                              |      |
|------------------------------|------|
| ■ 2016年度第3四半期(9カ月累計)連結業績     | P.3  |
| ■ 2016年度連結業績予想               | P.29 |
| ■ ソニー生命の2016年12月末MCEV およびESR | P.31 |
| ■ 参考情報                       | P.34 |

### 免責事項:

このプレゼンテーション資料に記載されている、ソニーフィナンシャルグループの現在の計画、見通し、戦略、確信などのうち、過去の事実でないものは、将来の業績に関する見通しや試算です。将来の業績に関する見通しは、将来の営業活動や業績、出来事・状況に関する説明における「確信」、「期待」、「計画」、「戦略」、「見込み」、「想定」、「予測」、「予想」、「目的」、「意図」、「可能性」やその類義語を用いたものに限定されません。口頭または書面による見通し情報は、広く一般に開示される他の媒体にも度々含まれる可能性があります。これらの見通しまたは試算に関する情報は、現在入手可能な情報から得られたソニーフィナンシャルグループの経営者の仮定、決定ならびに判断に基づいています。実際の業績は、多くの重要なリスクや不確実な要素により、これら業績見通しと大きく異なる結果となりうるため、これら業績見通しのみで全面的に依拠することは控えるようお願いします。また、新たな情報、将来の事象、その他の結果にかかわらず、ソニーフィナンシャルグループが将来の見通しや試算を見直して改訂するとは限りません。ソニーフィナンシャルグループはそのような義務を負いません。また、このプレゼンテーション資料は日本国内外を問わずいかなる投資勧誘またはそれに類する行為のために作成されたものでもありません。

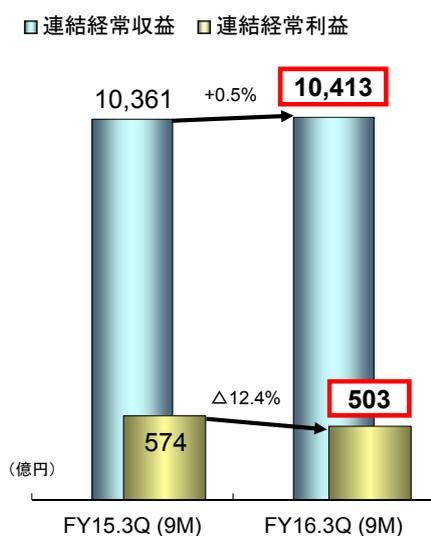
※本資料掲載情報は、特に記載のない限り、数値は表示単位未満は切捨て、比率や増減率は四捨五入で表示しています。

また、増減率が1,000%を超える場合や比較対象の一方もしくは両方がマイナスの場合は「-」表示しています。

※「ライフプランナー」はソニー生命の登録商標です。

## 2016年度第3四半期(9カ月累計) 連結業績

### 連結業績ハイライト①



|         |                          | (億円)         |              | 前年同期比 |        |
|---------|--------------------------|--------------|--------------|-------|--------|
|         |                          | FY15.3Q (9M) | FY16.3Q (9M) |       |        |
| 生命保険事業  | 経常収益                     | 9,373        | 9,391        | +17   | +0.2%  |
|         | 経常利益                     | 488          | 423          | △64   | △13.1% |
| 損害保険事業  | 経常収益                     | 727          | 759          | +31   | +4.4%  |
|         | 経常利益                     | 38           | 49           | +11   | +30.7% |
| 銀行事業    | 経常収益                     | 281          | 285          | +3    | +1.4%  |
|         | 経常利益                     | 46           | 33           | △13   | △29.1% |
| その他(※1) | 経常収益                     | △21          | △23          | △1    | —      |
|         | 経常利益                     | 1            | △4           | △5    | —      |
| グループ連結  | 経常収益                     | 10,361       | 10,413       | +51   | +0.5%  |
|         | 経常利益                     | 574          | 503          | △71   | △12.4% |
|         | 親会社株主に<br>帰属する<br>四半期純利益 | 382          | 337          | △45   | △11.8% |

(※1) 主として持株会社(連結財務諸表提出会社)に係る損益。なお、FY16.1Qより介護事業を含む。

(※2) 包括利益: FY15.3Q (9M)・・・402億円、FY16.3Q (9M)・・・182億円

|        |     | (億円)    |         | 前年度末比  |       |
|--------|-----|---------|---------|--------|-------|
|        |     | 16.3末   | 16.12末  |        |       |
| グループ連結 | 純資産 | 6,043   | 5,979   | △64    | △1.1% |
|        | 総資産 | 103,521 | 112,760 | +9,239 | +8.9% |

# 連結業績ハイライト ②



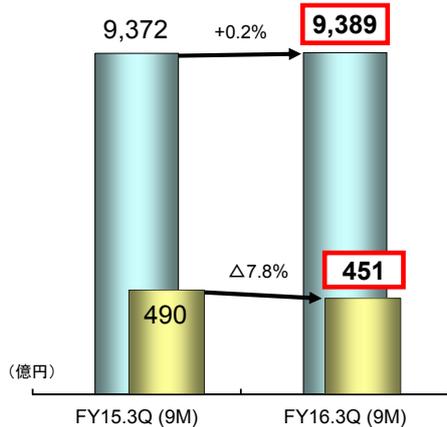
## ＜前年同期比分析＞

- 生命保険事業：経常収益は、一時払保険料の減少にともない保険料等収入が減少したものの、資産運用収益が増加したことにより、前年同期比で横ばいとなりました。経常利益は前年同期に比べ減少しました。これは、主に一般勘定における有価証券売却益の減少によるものです。変額保険の新契約の獲得の減少および市場環境の改善により、最低保証に係る責任準備金繰入額が減少したという増益要因はありましたが、市場リスクヘッジを目的とするデリバティブ取引に係る損益が悪化したことにより一部相殺されました。
- 損害保険事業：経常収益は、主力の自動車保険を中心に正味収入保険料が増加したことなどにより、前年同期に比べ増加しました。経常利益は、有価証券売却益を含む経常収益の増加、事業費率の低下などにより、前年同期に比べ増加しました。
- 銀行事業：経常収益は、有価証券利息配当金が減少したものの、好調な住宅ローン残高の積み上がりにもない貸出金利息が増加したこと、および子会社であるソニーペイメントサービスの増収もあり、前年同期に比べ増加しました。経常利益は、金利水準が前年同期に比べ低下した影響に加え、住宅ローンの融資実行増加にともなう初期費用などの増加や、顧客の外貨・投資信託取引の減少もあり、前年同期に比べ減少しました。
- 連結経常収益は、生命保険事業において横ばい、損害保険事業および銀行事業において増加した結果、1兆413億円（前年同期比0.5%増）となりました。連結経常利益は、生命保険事業および銀行事業において減少、損害保険事業において増加した結果、503億円（前年同期比12.4%減）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、経常利益が減少したことにより、337億円（前年同期比11.8%減）となりました。

# ソニー生命 業績ハイライト(単体)



□ 経常収益 □ 経常利益



- ◆ 前年同期比 経常収益は横ばい、経常利益は減益。
- ◆ 保険料等収入は、一時払保険料が減少したことにより、減少。
- ◆ 資産運用収益は、一般勘定における有価証券売却益が減少したものの、特別勘定資産運用益等の増加により、増加。
- ◆ 経常利益は、前年同期に比べ減少。これは、主に一般勘定における有価証券売却益の減少によるもの。変額保険の新契約の獲得の減少および市場環境の改善により、最低保証に係る責任準備金繰入額が減少したという増益要因はあったが、市場リスクヘッジを目的とするデリバティブ取引に係る損益が悪化したことにより一部相殺。

| (億円)           | FY15.3Q (9M) | FY16.3Q (9M) | 前年同期比  |         |
|----------------|--------------|--------------|--------|---------|
| <b>経常収益</b>    | 9,372        | 9,389        | +17    | +0.2%   |
| 保険料等収入         | 7,548        | 7,054        | △494   | △6.5%   |
| 資産運用収益         | 1,534        | 1,950        | +415   | +27.1%  |
| うち利息及び配当金等収入   | 1,055        | 1,100        | +45    | +4.3%   |
| うち金銭の信託運用益     | 108          | 33           | △74    | △68.9%  |
| うち有価証券売却益      | 121          | 13           | △108   | △89.3%  |
| うち為替差益         | 4            | 242          | +237   | —       |
| うち特別勘定資産運用益    | 244          | 559          | +315   | +129.2% |
| <b>経常費用</b>    | 8,882        | 8,937        | +55    | +0.6%   |
| 保険金等支払金        | 2,793        | 2,760        | △33    | △1.2%   |
| 責任準備金等繰入額      | 4,802        | 4,470        | △331   | △6.9%   |
| 資産運用費用         | 50           | 389          | +339   | +667.9% |
| うち金融派生商品費用     | 5            | 342          | +337   | —       |
| 事業費            | 974          | 1,016        | +42    | +4.4%   |
| <b>経常利益</b>    | 490          | 451          | △38    | △7.8%   |
| <b>四半期純利益</b>  | 328          | 312          | △16    | △5.0%   |
| (億円)           | 16.3末        | 16.12末       | 前年度末比  |         |
| <b>有価証券残高</b>  | 72,733       | 79,160       | +6,426 | +8.8%   |
| <b>責任準備金残高</b> | 73,365       | 77,831       | +4,466 | +6.1%   |
| <b>純資産</b>     | 4,821        | 4,830        | +9     | +0.2%   |
| その他有価証券評価差額金   | 1,506        | 1,335        | △170   | △11.3%  |
| <b>総資産</b>     | 80,354       | 87,211       | +6,857 | +8.5%   |
| 特別勘定資産         | 8,503        | 9,579        | +1,075 | +12.7%  |

# ソニー生命 主要業績指標(単体)



| (億円)       | FY15.3Q (9M) | FY16.3Q (9M) | 増減率     |
|------------|--------------|--------------|---------|
| 新契約高       | 40,524       | 34,997       | △13.6%  |
| 解約・失効高     | 14,749       | 13,711       | △7.0%   |
| 解約・失効率     | 3.60%        | 3.18%        | △0.42pt |
| 保有契約高      | 428,417      | 446,339      | +4.2%   |
| 新契約年換算保険料  | 658          | 541          | △17.7%  |
| うち第三分野     | 120          | 112          | △7.0%   |
| 保有契約年換算保険料 | 7,718        | 8,073        | +4.6%   |
| うち第三分野     | 1,783        | 1,851        | +3.8%   |

## <主な増減要因>

◆米ドル建保険、定期保険の販売が好調であったものの、変額保険の販売減少により、減少。

◆定期保険、米ドル建保険の販売が好調であったものの、変額保険の販売減少により、減少。

(注) 新契約高、解約・失効高、解約・失効率、保有契約高、新契約年換算保険料、保有契約年換算保険料は、個人保険と個人年金保険の合計。解約・失効率は、契約高の減額または増額および復活を含めない解約・失効高を年度始の保有契約高で除した率。

| (億円)         | FY15.3Q (9M) | FY16.3Q (9M) | 増減率    |
|--------------|--------------|--------------|--------|
| 資産運用損益(一般勘定) | 1,239        | 1,000        | △19.3% |
| 基礎利益         | 351          | 658          | +87.5% |
| 順ざや額         | 117          | 111          | △5.1%  |

◆変額保険の新契約の獲得の減少および市場環境の改善により、最低保証に係る責任準備金繰入額が減少したことなどから、増加。

|                     | 16.3末    | 16.12末   | 前年度末比  |
|---------------------|----------|----------|--------|
| 単体<br>ソルベンシー・マージン比率 | 2,722.8% | 2,731.1% | +8.3pt |

# ソニー生命の業績(単体)①

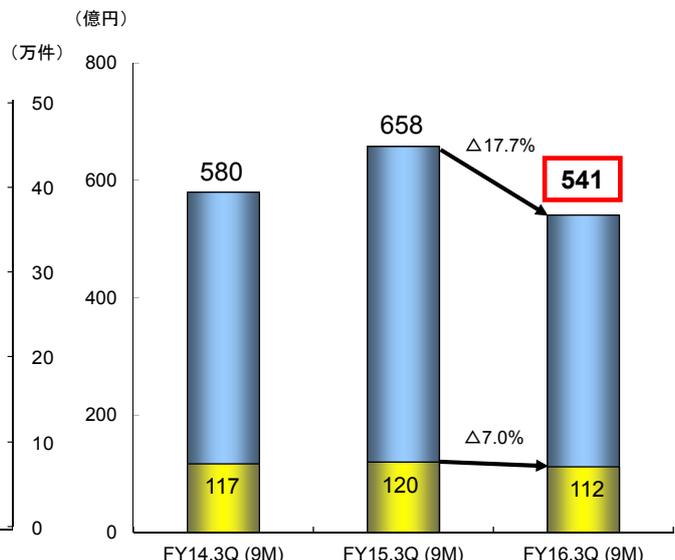
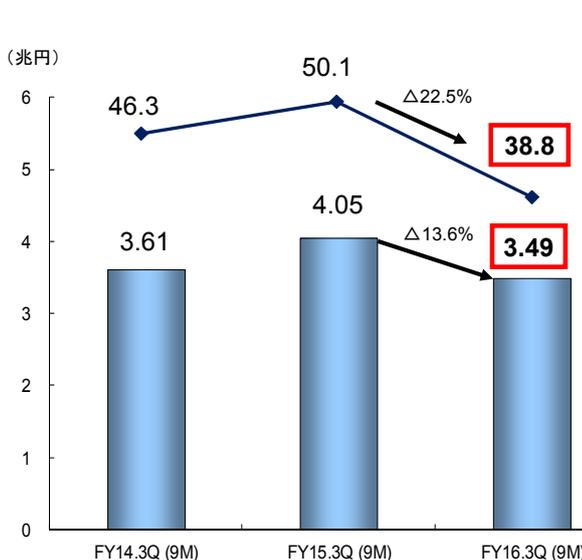


## 新契約高・件数 (個人保険+個人年金保険)

## 新契約年換算保険料 (個人保険+個人年金保険)

■ 新契約高 — 新契約件数

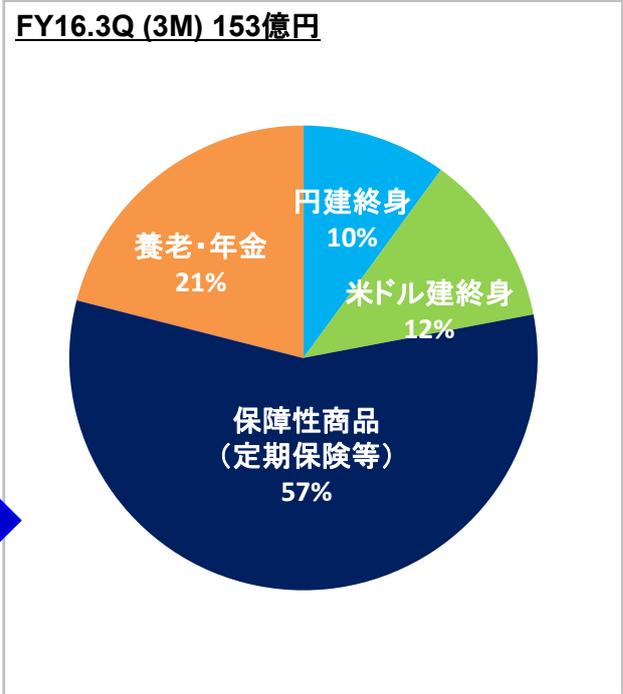
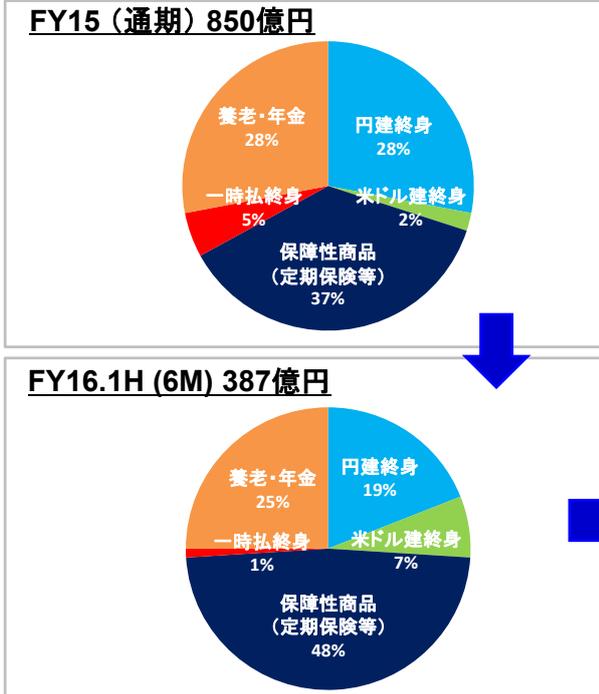
■ 新契約年換算保険料 ■ うち、第三分野



# ソニー生命の商品構成



## 商品種類別新契約年換算保険料



# ソニー生命の業績(単体)②

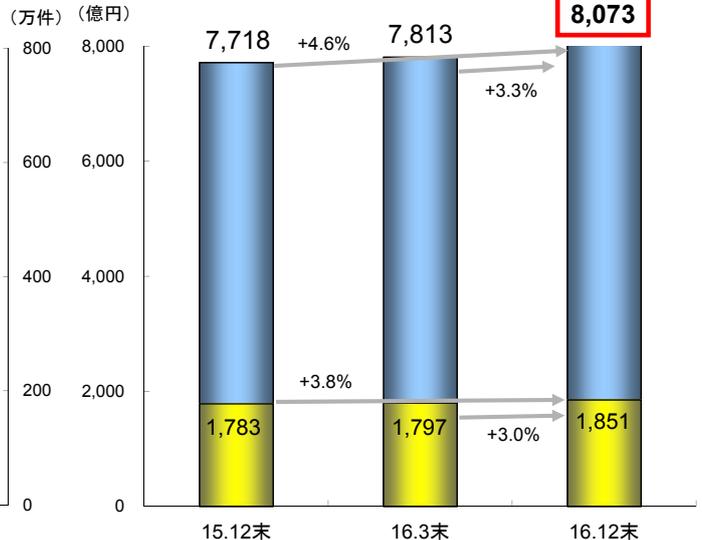
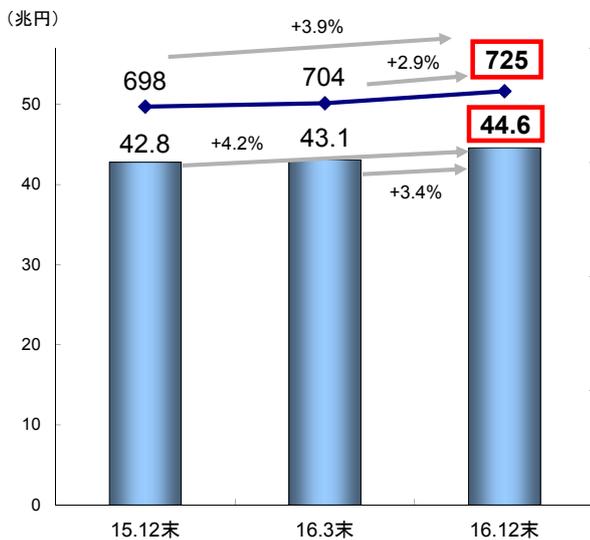


## 保有契約高・件数 (個人保険+個人年金保険)

## 保有契約年換算保険料 (個人保険+個人年金保険)

■ 保有契約高 — 保有契約件数

■ 保有契約年換算保険料 ■ うち、第三分野

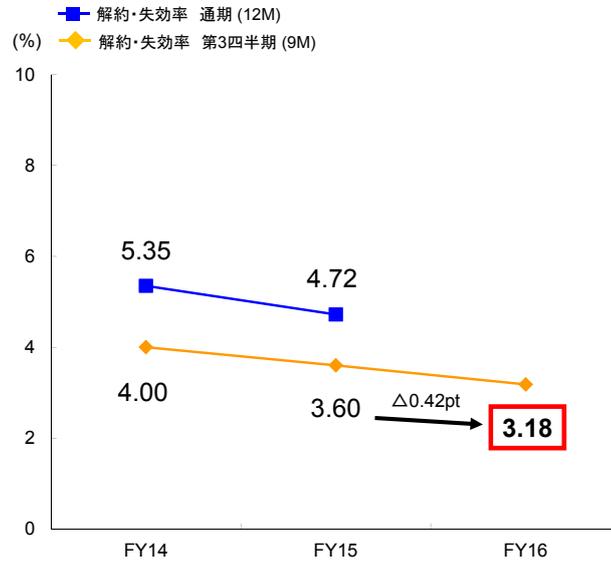


# ソニー生命の業績(単体)③



## 解約・失効率\* (個人保険+個人年金保険)

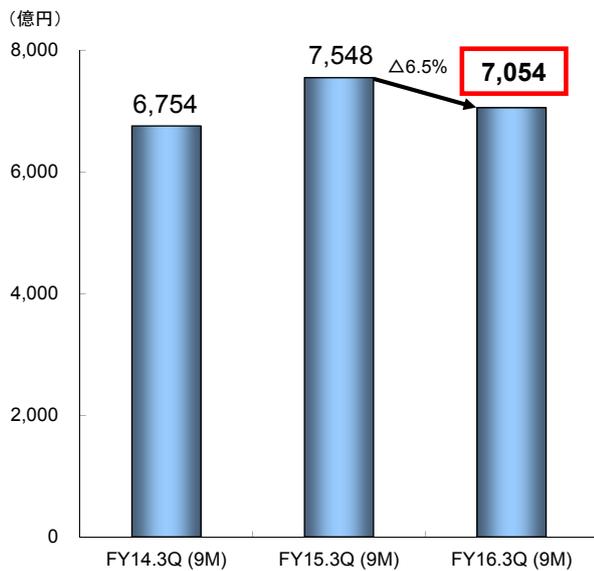
\* 解約・失効率は、契約高の減額または増額および復活を含めない  
解約・失効高を年度始の保有契約高で除した率



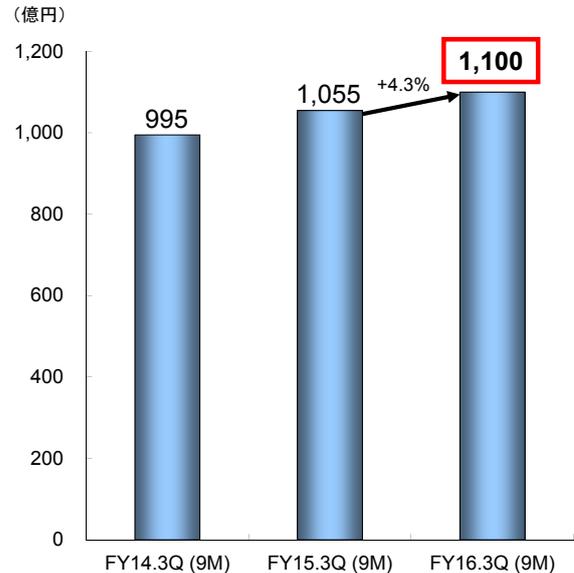
# ソニー生命の業績(単体)④



## 保険料等収入



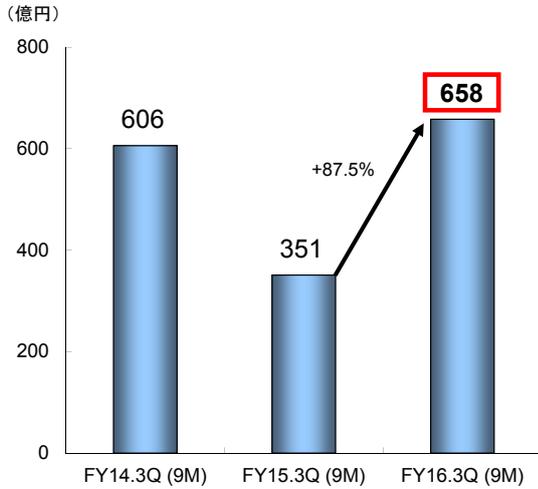
## 利息及び配当金等収入



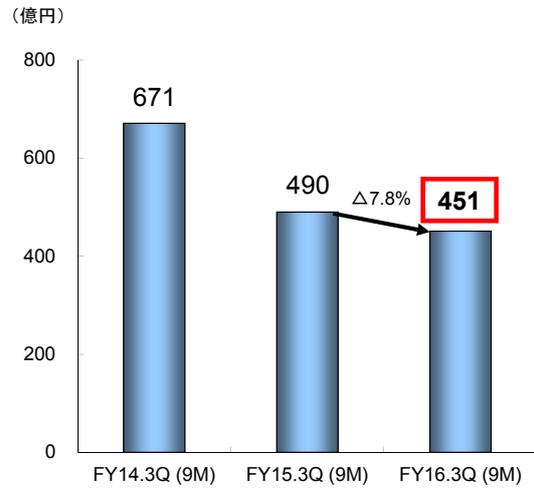
# ソニー生命の業績(単体)⑤



## 基礎利益



## 経常利益



(ご参考) 基礎利益へのインパクト

| (億円)                       | FY14.3Q (9M) | FY15.3Q (9M) | FY16.3Q (9M) |
|----------------------------|--------------|--------------|--------------|
| 順ざや額                       | 94           | 117          | 111          |
| 変額保険の最低保証に係る責任準備金繰入額(Δ)(注) | Δ33          | Δ242         | Δ45          |
| その他                        | 545          | 476          | 592          |

(ご参考) 基礎利益からの主な差異

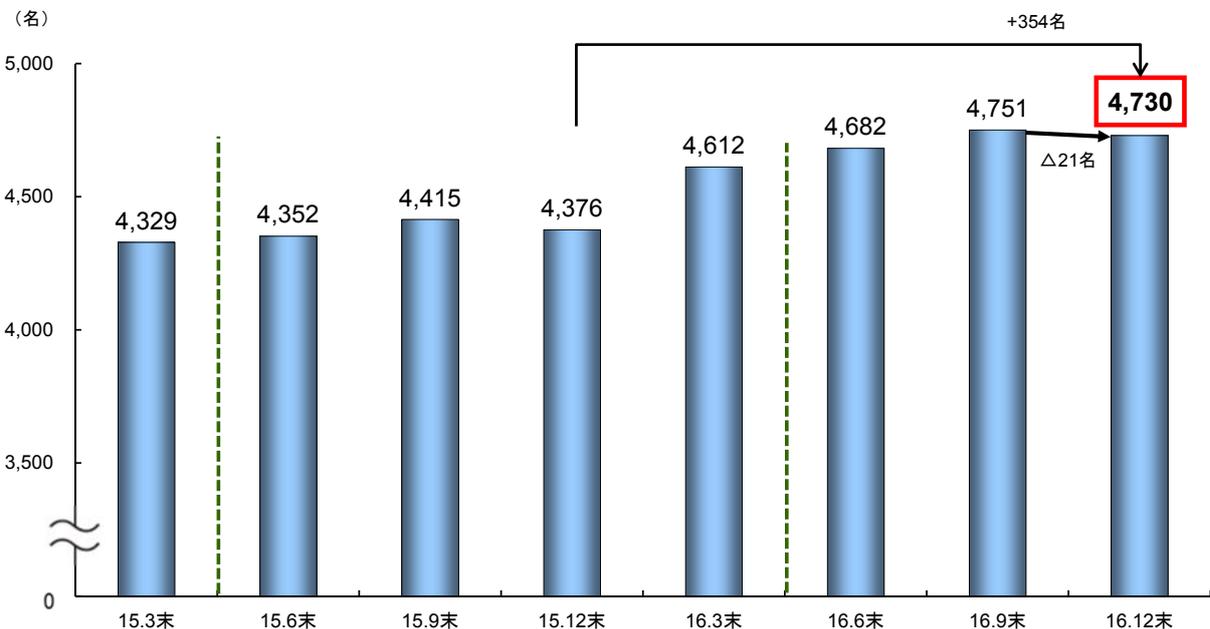
| (億円)                | FY14.3Q (9M) | FY15.3Q (9M) | FY16.3Q (9M) |
|---------------------|--------------|--------------|--------------|
| キャピタル損益(ヘッジ損益除く)(注) | 104          | 197          | 0            |
| 変額保険に係るヘッジ損益        | —            | Δ6           | Δ142         |
| 危険準備金繰入額(Δ)(注)      | Δ38          | Δ49          | Δ62          |

(注) 変額保険の最低保証に係る責任準備金繰入額、危険準備金繰入額のマイナスは繰入額を表します。キャピタル損益は、変額保険に係るヘッジ損益を除きます。

# ソニー生命の業績(単体)⑥



## ライフプランナー在籍数



# ソニー生命の業績(単体)⑦



## 一般勘定資産の内訳

| (億円)               | 16.3末  |        | 16.12末 |        |
|--------------------|--------|--------|--------|--------|
|                    | 金額     | 割合     | 金額     | 割合     |
| 公社債                | 63,511 | 88.4%  | 67,221 | 86.6%  |
| 株式                 | 333    | 0.5%   | 349    | 0.5%   |
| 外国公社債              | 701    | 1.0%   | 2,341  | 3.0%   |
| 外国株式等              | 230    | 0.3%   | 314    | 0.4%   |
| 金銭の信託              | 2,809  | 3.9%   | 2,739  | 3.5%   |
| 約款貸付               | 1,716  | 2.4%   | 1,768  | 2.3%   |
| 不動産 <sup>(注)</sup> | 1,158  | 1.6%   | 1,177  | 1.5%   |
| 現預金・コールローン         | 525    | 0.7%   | 554    | 0.7%   |
| その他                | 864    | 1.2%   | 1,166  | 1.5%   |
| 合計                 | 71,850 | 100.0% | 77,632 | 100.0% |

(注)「不動産」については、土地・建物・建設仮勘定を合計した金額を計上しています。

**<資産運用状況>**  
 金利リスクの低減を目的として、保険契約の持つ長期の負債特性に合わせて超長期債の購入を継続

↓

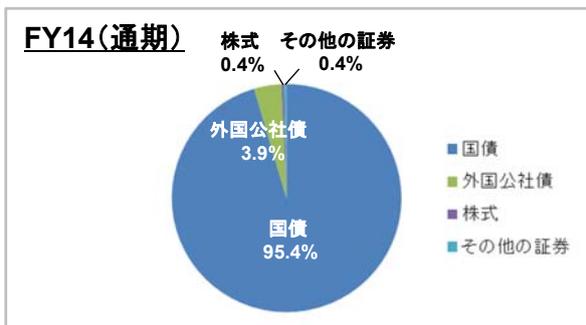
**〔債券のDuration〕**  
 2015. 3末 20.3年  
 2016. 3末 21.8年  
 2016. 12末 21.5年

- 「金銭の信託」は主に公社債を中心に運用
- 一般勘定資産における公社債(金銭の信託で運用されているものを含む)の実質的な構成比  
 2016.12末・・・90.1% (2016.3末・・・92.3%)

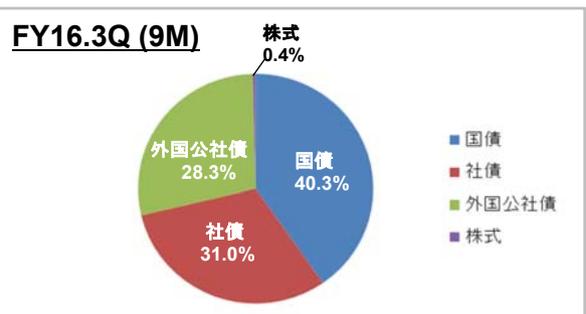
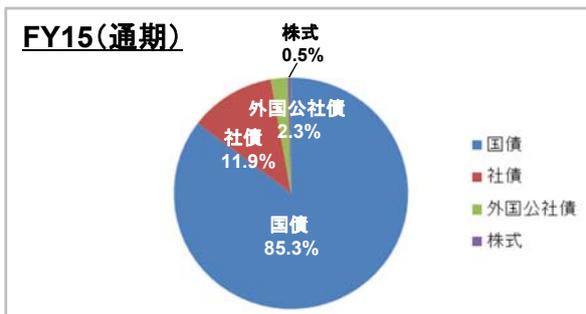
# ソニー生命の資産運用の状況



## マイナス金利下における資産運用の多様化(一般勘定資産における有価証券の購入)



- 負債特性に見合った資産への投資方針のもと、運用資産の多様化を推進。
- ・超長期の社債(財投機関債等)への投資を拡大。
- ・米ドル建保険契約の増加に伴い、米国債投資を大幅増加。

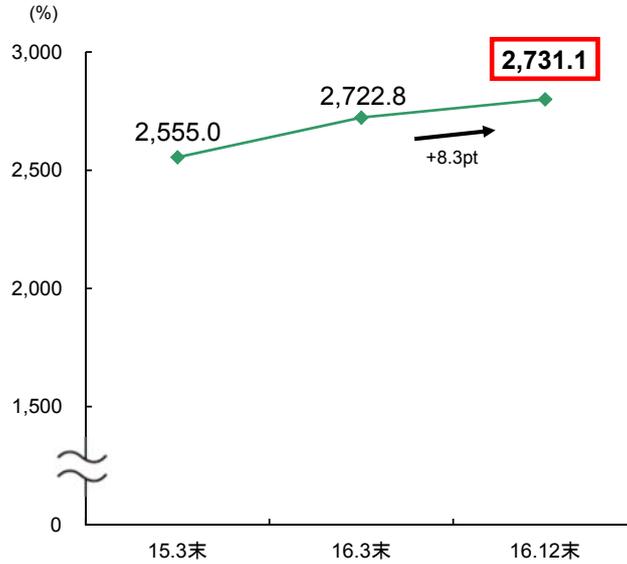


(注1)社債には、財投機関債、政府保証債を含む。

(注2)上記の表は対象期間の購入金額を100%とした資産配分(子関連出資・政策投資を除く)。

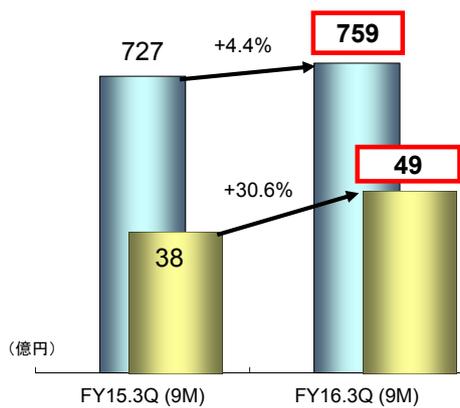
## ソニー生命の業績(単体) ⑧

## 単体ソルベンシー・マージン比率



## ソニー損保 業績ハイライト

■ 経常収益 □ 経常利益



- ◆ 前年同期比 増収増益。
- ◆ 経常収益は、主力の自動車保険を中心に正味収入保険料が増加したことなどにより、増加。
- ◆ 経常利益は、有価証券売却益を含む経常収益の増加、事業費率の低下などにより、増加。

| (億円)          | FY15.3Q (9M) | FY16.3Q (9M) | 前年同期比 |         |
|---------------|--------------|--------------|-------|---------|
| <b>経常収益</b>   | 727          | 759          | +31   | +4.4%   |
| 保険引受収益        | 718          | 743          | +25   | +3.5%   |
| 資産運用収益        | 9            | 15           | +6    | +67.5%  |
| <b>経常費用</b>   | 689          | 709          | +19   | +2.9%   |
| 保険引受費用        | 509          | 525          | +16   | +3.2%   |
| 資産運用費用        | 0            | —            | △0    | △100.0% |
| 営業費及び一般管理費    | 180          | 183          | +3    | +2.0%   |
| <b>経常利益</b>   | 38           | 49           | +11   | +30.6%  |
| <b>特別損失</b>   | 8            | 0            | △8    | △97.7%  |
| <b>四半期純利益</b> | 21           | 36           | +14   | +70.5%  |

| (億円)           | 16.3末 | 16.12末 | 前年度末比 |       |
|----------------|-------|--------|-------|-------|
| <b>責任準備金残高</b> | 957   | 1,030  | +73   | +7.7% |
| <b>純資産</b>     | 283   | 296    | +13   | +4.6% |
| <b>総資産</b>     | 1,723 | 1,794  | +70   | +4.1% |

## ソニー損保 主要業績指標



| (億円)       | FY15.3Q<br>(9M) | FY16.3Q<br>(9M) | 前年同期比  |                                  |
|------------|-----------------|-----------------|--------|----------------------------------|
| 元受正味保険料    | 708             | 733             | +3.5%  | ◆ 主力の自動車保険を中心に増加。                |
| 正味収入保険料    | 717             | 742             | +3.5%  |                                  |
| 正味支払保険金    | 355             | 369             | +4.0%  |                                  |
| 保険引受利益     | 29              | 34              | +17.5% |                                  |
| 正味損害率      | 56.8%           | 57.2%           | +0.4pt | ◆ 正味事業費率は、事業費全般の適切なコントロールにより、低下。 |
| 正味事業費率     | 26.6%           | 26.3%           | △0.3pt |                                  |
| コンパインド・レシオ | 83.4%           | 83.5%           | +0.1pt |                                  |

(注) 正味損害率 = (正味支払保険金 + 損害調査費) ÷ 正味収入保険料  
 正味事業費率 = 保険引受に係る事業費 ÷ 正味収入保険料

|                 | FY15.3Q<br>(9M) | FY16.3Q<br>(9M) | 前年同期比  |  |
|-----------------|-----------------|-----------------|--------|--|
| E.I. 損害率        | 63.1%           | 62.9%           | △0.2pt | ◆ E.I. 損害率は、自動車保険の支払備金繰入額が減少したことにより、若干の低下。 |
| E.I. 損害率+正味事業費率 | 89.7%           | 89.2%           | △0.5pt |  |

(注) E.I. 損害率 = (正味支払保険金 + 支払備金繰入額 + 損害調査費) ÷ 既経過保険料  
 [ 除く地震保険、自賠償保険 ]

|                     | 16.3末  | 16.12末 | 前年度末比   |       |
|---------------------|--------|--------|---------|-------|
| 保有契約件数              | 179万件  | 184万件  | +4万件    | +2.5% |
| 単体<br>ソルベンシー・マージン比率 | 693.5% | 771.1% | +77.6pt |       |

(注) 保有契約件数は、自動車保険とガン重点医療保険の合算値。両方で正味収入保険料の99%を占める。

## ソニー損保 種目別保険引受の状況



## 元受正味保険料

| (百万円) | FY15.3Q<br>(9M) | FY16.3Q<br>(9M) | 増減率    |
|-------|-----------------|-----------------|--------|
| 火災    | 259             | 170             | △34.4% |
| 海上    | —               | —               | —      |
| 傷害    | 6,496           | 6,583           | +1.3%  |
| 自動車   | 64,053          | 66,563          | +3.9%  |
| 自賠償   | —               | —               | —      |
| 合計    | 70,810          | 73,317          | +3.5%  |

## 正味収入保険料

| (百万円) | FY15.3Q<br>(9M) | FY16.3Q<br>(9M) | 増減率    |
|-------|-----------------|-----------------|--------|
| 火災    | 35              | 18              | △48.9% |
| 海上    | 36              | △2              | —      |
| 傷害    | 6,721           | 6,811           | +1.3%  |
| 自動車   | 63,913          | 66,371          | +3.8%  |
| 自賠償   | 1,055           | 1,074           | +1.9%  |
| 合計    | 71,762          | 74,273          | +3.5%  |

## 正味支払保険金

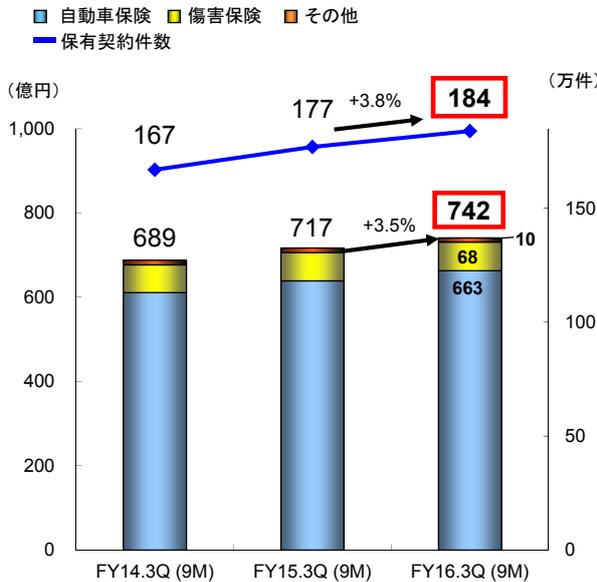
| (百万円) | FY15.3Q<br>(9M) | FY16.3Q<br>(9M) | 増減率     |
|-------|-----------------|-----------------|---------|
| 火災    | 1               | 5               | +335.4% |
| 海上    | 122             | △9              | —       |
| 傷害    | 1,838           | 1,919           | +4.4%   |
| 自動車   | 32,587          | 34,034          | +4.4%   |
| 自賠償   | 963             | 991             | +2.9%   |
| 合計    | 35,513          | 36,941          | +4.0%   |

(注) 「傷害」にはガン重点医療保険が含まれる。

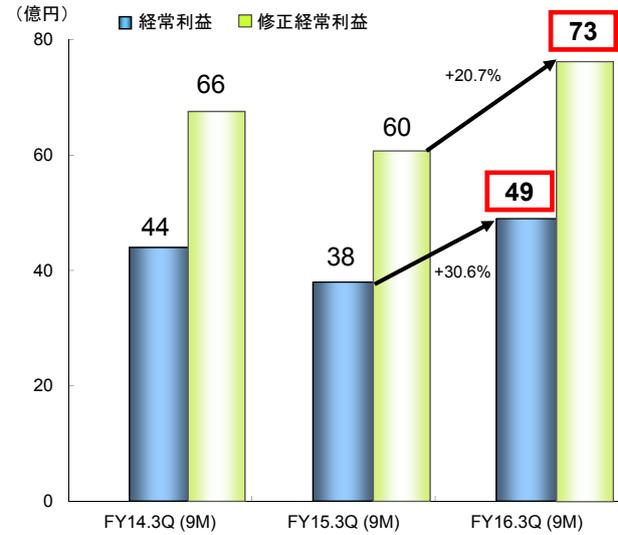
# ソニー損保の業績①



## 正味収入保険料と保有契約件数



## 経常利益と修正経常利益



(ご参考) 異常危険準備金繰入状況

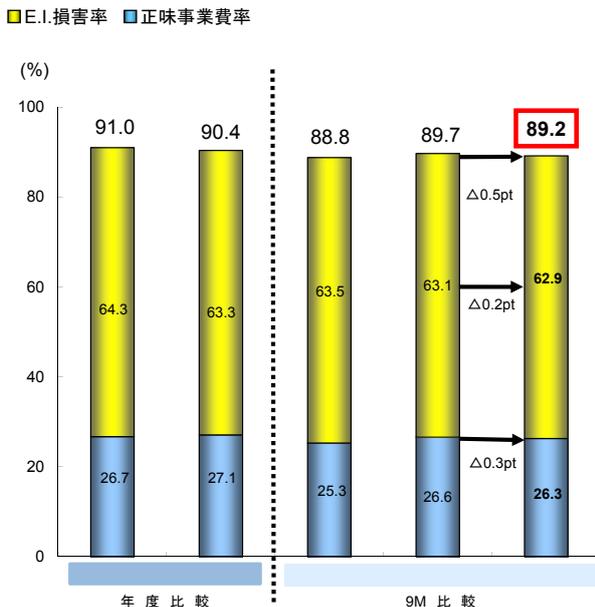
| (億円)       | FY14.3Q (9M) | FY15.3Q (9M) | FY16.3Q (9M) |
|------------|--------------|--------------|--------------|
| 異常危険準備金繰入額 | 21           | 22           | 23           |

(注) 異常危険準備金繰入額のプラスは繰入額を表します。

# ソニー損保の業績②

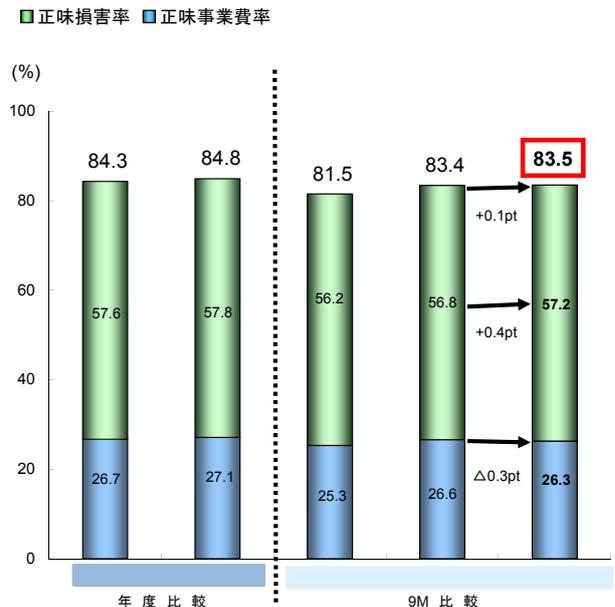


## E.I.損害率 + 正味事業費率



(注) E.I.損害率 = (正味支払保険金 + 支払備金繰入額 + 損害調査費) ÷ 既経過保険料  
[除く地震保険、自賠責保険]  
正味事業費率 = 保険引受に係る事業費 ÷ 正味収入保険料

## <参考> コンバインド・レシオ (正味損害率 + 正味事業費率)

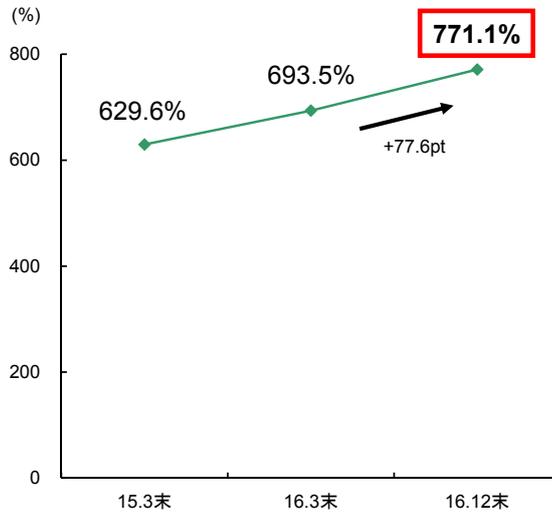


(注) 正味損害率 = (正味支払保険金 + 損害調査費) ÷ 正味収入保険料  
正味事業費率 = 保険引受に係る事業費 ÷ 正味収入保険料

# ソニー損保の業績③



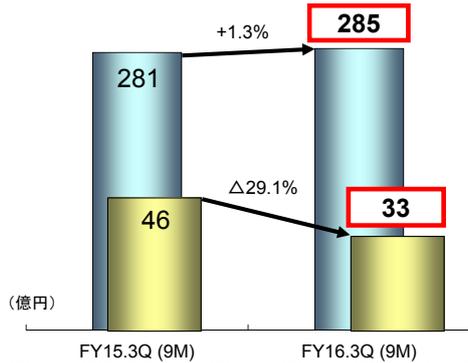
## 単体ソルベンシー・マージン比率



# ソニー銀行 業績ハイライト(連結・単体)



□ 連結経常収益 □ 連結経常利益



- <連結>**
- ◆ 経常収益は、有価証券利息配当金が減少したものの、好調な住宅ローン残高の積み上がりにより貸出金利息が増加したこと、および子会社であるソニーペイメントサービスの増収もあり、増加。
  - ◆ 経常利益は、金利水準が前年同期に比べ低下した影響に加え、住宅ローンの融資実行増加にともなう初期費用などの増加や、顧客の外貨・投資信託取引の減少もあり、減少。
- <銀行単体>**
- ◆ 業務粗利益・業務純益ともに減少。
  - ・ 資金運用収支は、有価証券利息配当金が減少したものの、貸出金利息が増加し、増加。
  - ・ 役員取引等収支は、住宅ローン融資実行増加にともなう初期費用などの増加や、投資信託取引の減少により、減少。
  - ・ その他業務収支は、顧客の外貨取引にともなう手数料収入が減少したことなどにより、減少。

**<連結>**

| (億円)             | FY15.3Q (9M) | FY16.3Q (9M) | 前年同期比 |        |
|------------------|--------------|--------------|-------|--------|
| 連結経常収益           | 281          | 285          | +3    | +1.3%  |
| 連結経常利益           | 46           | 33           | △13   | △29.1% |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 30           | 21           | △8    | △29.4% |

**<銀行単体>**

| (億円)    | FY15.3Q (9M) | FY16.3Q (9M) | 前年同期比 |        |
|---------|--------------|--------------|-------|--------|
| 経常収益    | 259          | 259          | +0    | +0.2%  |
| 業務粗利益   | 162          | 155          | △6    | △4.2%  |
| 資金運用収支  | 123          | 130          | +7    | +6.4%  |
| 役員取引等収支 | 1            | △11          | △12   | —      |
| その他業務収支 | 38           | 35           | △2    | △6.4%  |
| 営業経費    | 116          | 124          | +8    | +7.4%  |
| 業務純益    | 46           | 30           | △15   | △33.3% |
| 経常利益    | 46           | 30           | △15   | △34.1% |
| 四半期純利益  | 30           | 20           | △9    | △32.0% |

| (億円)         | 16.3末  | 16.12末 | 前年度末比  |        |
|--------------|--------|--------|--------|--------|
| 純資産          | 774    | 795    | +21    | +2.8%  |
| その他有価証券評価差額金 | 33     | 43     | +10    | +30.9% |
| 総資産          | 21,265 | 23,929 | +2,663 | +12.5% |

# ソニー銀行 主要業績指標(単体)①



| (億円)                                 | 15.12末 | 16.3末  | 16.12末                   | 前年度末比   |        |
|--------------------------------------|--------|--------|--------------------------|---------|--------|
| <b>預かり資産残高</b>                       | 19,805 | 20,344 | <b>22,273</b>            | +1,929  | +9.5%  |
| 預金                                   | 18,664 | 19,235 | <b>21,173</b>            | +1,938  | +10.1% |
| 円預金                                  | 15,385 | 15,879 | <b>17,721</b>            | +1,842  | +11.6% |
| 外貨預金                                 | 3,279  | 3,355  | <b>3,451</b>             | +96     | +2.9%  |
| 投資信託                                 | 1,141  | 1,109  | <b>1,100</b>             | △9      | △0.8%  |
| <b>貸出金残高</b>                         | 12,936 | 13,441 | <b>15,044</b>            | +1,602  | +11.9% |
| 住宅ローン                                | 11,818 | 12,371 | <b>14,090</b>            | +1,718  | +13.9% |
| カードローン                               | 80     | 105    | <b>170</b>               | +64     | +61.6% |
| その他                                  | 1,036  | 965    | <b>783</b> <sup>*1</sup> | △181    | △18.8% |
| <b>自己資本比率<sup>*2</sup></b><br>(国内基準) | 10.50% | 9.89%  | <b>9.00%</b>             | △0.89pt |        |

## <主な増減要因>

- ◆ 円預金残高は、ボーナス期の金利キャンペーンによる円定期増加や、円安にともなう外貨預金の円転による普通預金の増加もあり、増加。
- ◆ 外貨預金残高は、為替市場が円安に振れたことにともない、外貨が円転され円預金へシフトしたものの、増加。
- ◆ 貸出金は、借り換え需要の高まった住宅ローンの好調により、増加。

\*1 うち783億円は法人向け

\*2 28ページの自己資本比率(国内基準)の推移ご参照

# ソニー銀行 主要業績指標(単体)②



## <参考> 社内管理ベース

| (億円)                          | FY15.3Q<br>(9M) | FY16.3Q<br>(9M) | 前年同期比 |        |
|-------------------------------|-----------------|-----------------|-------|--------|
| <b>業務粗利益</b>                  | 161             | <b>155</b>      | △6    | △4.2%  |
| 資金収支 <sup>*1</sup> ①          | 139             | <b>150</b>      | +10   | +7.8%  |
| 手数料等収支 <sup>*2</sup> ②        | 7               | <b>△6</b>       | △14   | —      |
| その他収支 <sup>*3</sup>           | 14              | <b>10</b>       | △3    | △24.3% |
| <b>コアベース業務粗利益 (A)</b><br>=①+② | 147             | <b>144</b>      | △3    | △2.3%  |
| <b>営業経費等</b> ③                | 116             | <b>124</b>      | +8    | +7.2%  |
| <b>コアベース業務純益</b><br>=(A)-③    | 31              | <b>19</b>       | △11   | △37.6% |

### ■ 社内管理ベース

損益の実態をより適切に表すよう、財務会計ベースに以下の調整を加えたもの

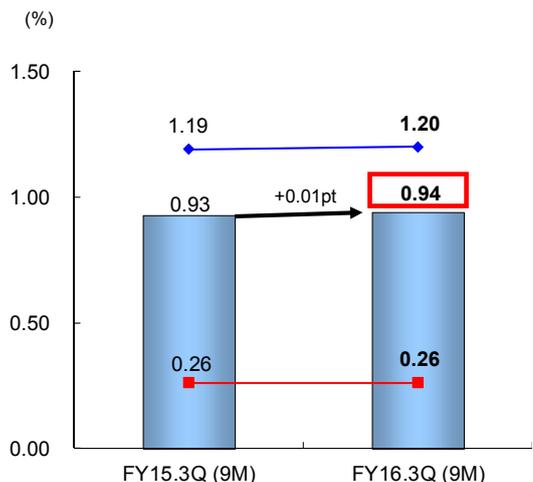
- \*1 資金収支 …… 資金運用収支+その他業務収支に計上されている実質的な資金運用にかかる損益(為替スワップ収益等)
- \*2 手数料等収支 …… 役員取引等収支+その他業務収支に計上されているお客さまとの外貨売買取引にかかる収益
- \*3 その他収支 …… その他業務収支から\*1と\*2の調整分を控除したもの(主な内容は債券関係損益およびデリバティブ関連損益)

### ■ コアベース

社内管理ベースのその他収支(主な内容は債券関係損益およびデリバティブ関連損益)を除いたもので、ソニー銀行の基礎的な利益を表すもの

## <参考> 資金利ざや(社内管理ベース)の推移

◆ 資金運用利回り ■ 資金調達利回り ■ 資金利ざや



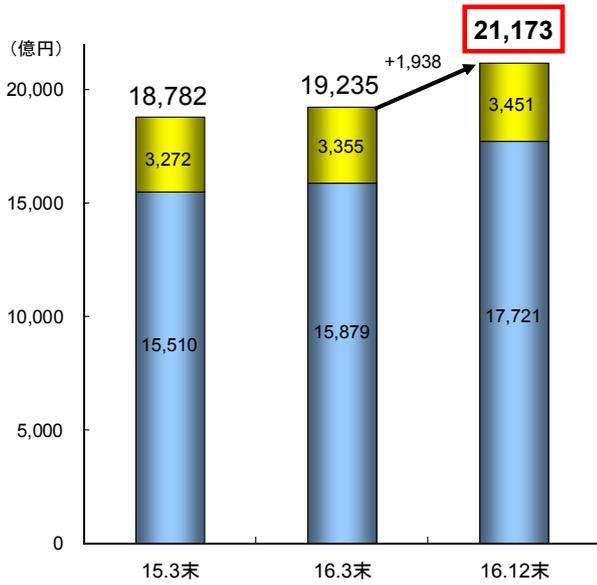
(注) 資金利ざや = 資金運用利回り - 資金調達利回り

# ソニー銀行の業績(単体)①



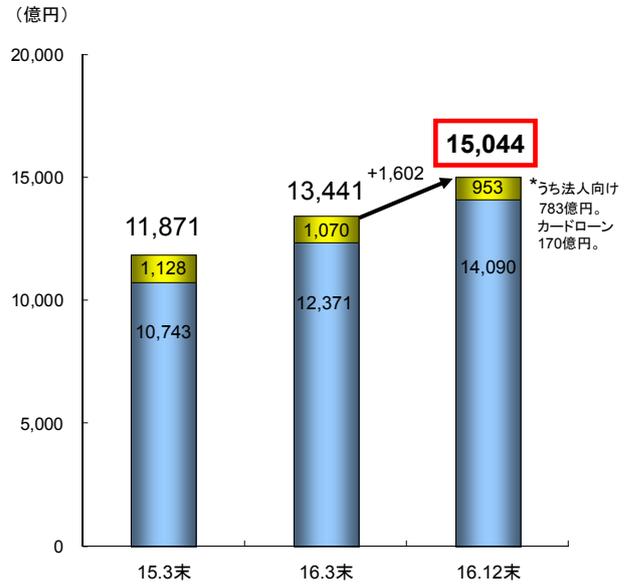
## 預金残高

■ 円預金 ■ 外貨預金



## 貸出金残高

■ 住宅ローン ■ その他

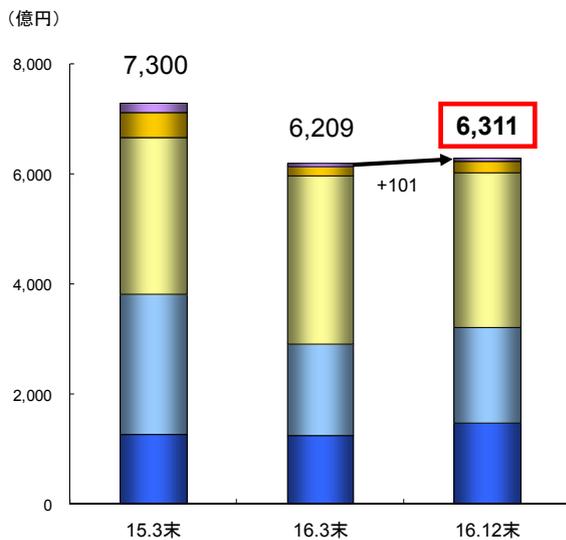


# ソニー銀行の業績(単体)②

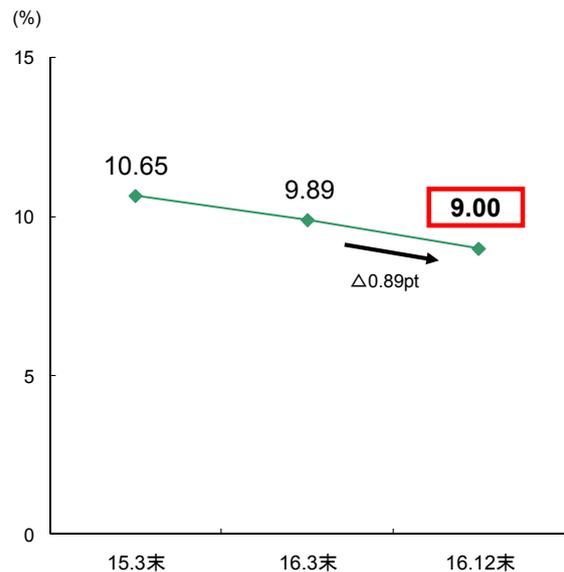


## 格付別の有価証券残高の推移

■ AAA ■ AA ■ A  
■ BBB ■ その他



## 自己資本比率(国内基準)の推移



(注) 平成18年(2006年)金融庁告示第19号「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準」に基づき算出している。

## 2016年度連結業績予想

## 2016年度連結業績予想

連結業績予想は2016年4月28日に公表した数値から変更なし

| (億円)                        | FY2015<br>(通期実績) | FY2016<br>(通期予想) | 前年度比   | FY16.3Q<br>(9M実績) | 進捗率    |
|-----------------------------|------------------|------------------|--------|-------------------|--------|
| <b>連結経常収益</b>               | 13,620           | <b>14,500</b>    | +6.5%  | 10,413            | 71.8%  |
| うち生命保険事業                    | 12,302           | <b>13,098</b>    | +6.5%  | 9,391             | 71.7%  |
| うち損害保険事業                    | 969              | <b>1,016</b>     | +4.8%  | 759               | 74.8%  |
| うち銀行事業                      | 379              | <b>379</b>       | △0.1%  | 285               | 75.3%  |
| <b>連結経常利益</b>               | 711              | <b>710</b>       | △0.1%  | 503               | 70.8%  |
| うち生命保険事業                    | 602              | <b>625</b>       | +3.8%  | 423               | 67.8%  |
| うち損害保険事業                    | 46               | <b>44</b>        | △6.0%  | 49                | 113.6% |
| うち銀行事業                      | 59               | <b>45</b>        | △24.9% | 33                | 73.6%  |
| <b>親会社株主に帰属する<br/>当期純利益</b> | 433              | <b>460</b>       | +6.1%  | 337               | 73.3%  |

### ■生命保険事業

FY16.3Q(9M)の経常収益は、資産運用収益が期初の想定を上回ったものの、保険料等収入の減少により、想定を下回りました。経常利益はほぼ想定どおり推移しており、通期見直しについては経常収益・経常利益ともに据え置きます。

### ■損害保険事業

FY16.3Q(9M)の経常収益はほぼ期初の想定どおりです。経常利益は、1Qにおける有価証券売却益の計上などにより、想定を上回って推移しました。4Qにおいて契約獲得にともなう費用の増加などを見込むことから、通期見直しは据え置きます。

### ■銀行事業

FY16.3Q(9M)の実績はほぼ期初の想定どおり推移しており、4Qにおいても想定から大きな変更はないことから、経常収益・経常利益ともに通期見直しを据え置きます。

## ソニー生命の2016年12月末MCEV およびESR

2016年3月末は、終局金利を採用した手法により再評価した金額です。  
計算の妥当性については、第三者の検証を受けていないことに十分ご注意ください。  
また、2016年3月末を除く数値については、一部簡易な計算を実施しております。

※当パートにおいては、数値、比率ともに表示単位未満は四捨五入で表示しています。

## ソニー生命の2016年12月末MCEV

| (億円)        | 16.3末  | 16.9末  | 16.12末        | 増減<br>対16.3末 | 増減<br>対16.9末 |
|-------------|--------|--------|---------------|--------------|--------------|
| <b>MCEV</b> | 13,301 | 12,293 | <b>12,827</b> | △474         | +534         |
| 修正純資産       | 20,744 | 21,878 | <b>18,311</b> | △2,433       | △3,567       |
| 保有契約価値      | △7,444 | △9,585 | <b>△5,484</b> | +1,960       | +4,101       |

| (億円)           | FY15.4Q<br>(3M) | FY16.1Q<br>(3M) | FY16.2Q<br>(3M) | FY16.3Q<br>(3M) | FY16.3Q<br>(9M) |
|----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|
| <b>新契約価値</b>   | 39              | △2              | 50              | <b>102</b>      | <b>149</b>      |
| <b>新契約マージン</b> | 1.2%            | △0.0%           | 1.6%            | <b>4.0%</b>     | <b>1.6%</b>     |

(注) 2016年9月末および12月末のMCEVの計算は、2016年3月末の前提条件から、主に経済前提と解約・失効率をアップデート。

(注) 2016年度の新契約価値は、各月の新契約を各月末の経済前提で評価。

2015年度第4四半期の新契約価値は、3カ月間の新契約を四半期末の経済前提で評価。

### ◆ MCEV増減要因

- ・前四半期末に比べ、金利の上昇などにより、534億円増加。
- ・前年度末に比べ、金利は上昇したものの、解約・失効率の低下やインフレ率の上昇などにより、474億円減少。

### ◆ 新契約価値および新契約マージン

- ・FY16.3Q(3M)の新契約価値は102億円。
- ・新契約マージンは、金利の上昇や料率改定の効果などにより、前四半期に比べ、2.5ポイント増加。

\*日本国債レートの推移については、参考情報P.46をご覧ください。

# ソニー生命の2016年12月末ESR

| (億円)                | 16.3末        | 16.9末         | 16.12末       |
|---------------------|--------------|---------------|--------------|
| 保険リスク*              | 9,893        | 10,427        | 9,802        |
| 市場関連リスク             | 3,242        | 3,416         | 3,695        |
| うち金利リスク**           | 2,552        | 2,641         | 2,885        |
| オペレーショナルリスク         | 314          | 313           | 311          |
| カウンターパーティリスク        | 20           | 19            | 24           |
| 分散効果                | △3,744       | △3,945        | △3,904       |
| <b>経済価値ベースのリスク量</b> | <b>9,724</b> | <b>10,230</b> | <b>9,929</b> |

(\*) Life区分、Health区分間での分散効果考慮前のリスク量です。

(\*\*) 市場関連リスク内での分散効果考慮前のリスク量です。

| (億円)                    | 16.3末         | 16.9末         | 16.12末        |
|-------------------------|---------------|---------------|---------------|
| <b>MCEV+フリクショナル・コスト</b> | <b>13,665</b> | <b>12,662</b> | <b>13,255</b> |
| <b>ESR</b>              | <b>141%</b>   | <b>124%</b>   | <b>134%</b>   |

(注) 経済価値ベースのリスク量とは、ソニー生命が保有する各種リスク(保険リスク、市場関連リスク等)を、市場整合的な方法で総合的に評価したリスク総量です。

(注) 経済価値ベースのリスク量の測定においては、1年VaR99.5%水準とし、EUソルベンシーIIの標準的手法を参考にした内部モデルを採用しています。

(注) ESRは「(MCEV+フリクショナル・コスト)/ 経済価値ベースのリスク量」です。

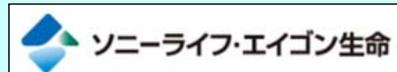
- ◆ ESRは、金利の上昇や新契約価値の積み増しなどにより、前四半期末に比べ、10ポイント改善。
- ◆ 今後も、販売力の強化と収益性の確保を進めながら、新契約価値の積み増しにより、ESRの改善を図っていきます。

## 参考情報

## その他トピックス ①

### ソニーライフ・エイゴン生命の概要

営業開始：2009年12月1日  
 資本金：140億円  
 株主：ソニー生命 50%、エイゴン・インターナショナルB.V. 50%  
 取扱商品：変額個人年金保険  
 販売チャネル：ライフプランナー、および銀行等(計**30社**)\* \*2017年2月14日現在



### SA Reinsurance の概要

設立日：2009年10月29日  
 資本金：134億円  
 株主：ソニー生命 50%、エイゴン・インターナショナルB.V. 50%  
 事業内容：再保険業

注)ソニーライフ・エイゴン生命とSA Reinsuranceは、ソニー生命とエイゴン・インターナショナルの折半出資(50:50)による合併会社であり、持分法適用関連会社です。

### ソニー銀行における、ソニー生命による住宅ローンの取扱い状況

- 2016年12月末の住宅ローン残高の**21%**  
2016年度第3四半期(9M)の住宅ローン新規融資実行金額の**21%**
- ※銀行代理業務取扱い開始：2008年1月



### ソニー損保における、ソニー生命による自動車保険取扱い状況

- 2016年度第3四半期(9M)の新規自動車保険契約件数の**4%**
- ※自動車保険取扱い開始：2001年5月



## その他トピックス②

### <2016年度第3四半期以降の主な取組み>

|             |    |  |
|-------------|----|--|
| 2016年10月1日  | 生保 | 【新商品】「無配当総合福祉団体定期保険」の発売  |
| 2016年10月3日  | 生保 | ご契約後の各種手続のペーパーレス化を実現   |
| 2016年10月25日 | 生保 | クリアビュー社(オーストラリア)への出資および同社との業務提携を発表                                       |
| 2016年10月31日 | 銀行 | 投資信託リニューアル<br>～米ドル建てアクティブ運用ファンドの取り扱いを開始するとともに取引画面を改訂～                    |
| 2016年11月1日  | 介護 | 介護付有料老人ホーム「ソナーレ浦和」入居募集開始(2017年5月開設予定)                                    |
| 2016年11月7日  | 銀行 | Sony Bank WALLETのサービスを拡充<br>～未成年のお客さまも外貨預金からの決済が可能に～                     |
| 2016年11月14日 | 生保 | 即時着金システム導入による保険金・給付金のお支払い期間短縮を実現   |
| 2016年12月1日  | 損保 | 自動車保険の新規インターネット割引額を8,000円から10,000円に拡大                                    |
| 2017年1月4日   | 銀行 | 新優遇プログラム「Club S」開始   |
| 2017年1月4日   | 生保 | 確定拠出年金(個人型)の運用商品ラインアップを拡充  |
| 2017年1月10日  | 損保 | 【新商品】「入院実費型の医療保険ZiPPi <ジッピ>」販売開始<br>「ガン重点型の医療保険SURE<シュア>」の商品改定           |
| 2017年2月1日   | 損保 | Yahoo! JAPANとのカーナビの運転特性データを活用した個人向け<br>テレマティクス保険商品・サービスの開発に向けた共同研究の開始を発表 |

## ソニー生命の商品改定 実施一覧

### ◆ 2016年度における主な商品改定

#### (販売停止)

- 5月：一時払終身保険(無告知型)、5年ごと利差配当付個人年金保険、5年ごと利差配当付養老保険・養老保険(無配当)の短期払契約
- 7月：5年ごと利差配当付終身介護保障保険(一時払)
- 10月：積立利率変動型終身保険

#### (料率改定)

- 4月：一時払終身保険(無告知型)
- 7月：5年ごと利差配当付養老保険・養老保険(無配当)
- 10月：変額保険(終身型)、有期払込終身、生前給付終身保険(生活保障型) 生前給付保険(終身型)、終身介護保障保険(低解約返戻金型) 5年ごと利差配当付終身介護保障保険、特殊養老保険、終身がん保険

### ◆ 2017年度 (予定)

- 4月：長期平準定期保険(障害保障型)、がん入院保険などの料率改定

## ソニー生命の保有する有価証券(一般勘定)



## 有価証券の時価情報

## 売買目的有価証券以外の有価証券のうち、時価のあるもの

(億円)

| 区 分       | 15.3末  |        |        | 16.3末  |        |        | 16.12末 |        |        |
|-----------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
|           | 帳簿価額   | 時価     | 差損益    | 帳簿価額   | 時価     | 差損益    | 帳簿価額   | 時価     | 差損益    |
| 満期保有目的の債券 | 48,787 | 57,182 | 8,394  | 53,839 | 74,101 | 20,262 | 59,213 | 76,077 | 16,863 |
| 責任準備金対応債券 | —      | —      | —      | 2,512  | 2,925  | 413    | 2,793  | 3,122  | 329    |
| その他有価証券   | 10,078 | 11,766 | 1,688  | 8,879  | 10,916 | 2,036  | 8,891  | 10,702 | 1,811  |
| 公社債       | 9,746  | 11,201 | 1,455  | 8,543  | 10,403 | 1,860  | 8,529  | 10,206 | 1,676  |
| 株式        | 134    | 294    | 160    | 136    | 256    | 120    | 136    | 274    | 138    |
| 外国証券      | 194    | 264    | 69     | 198    | 252    | 54     | 224    | 218    | △5     |
| その他の証券    | 3      | 6      | 3      | 1      | 3      | 1      | 1      | 3      | 1      |
| 合 計       | 58,866 | 68,949 | 10,083 | 65,231 | 87,943 | 22,711 | 70,898 | 89,902 | 19,003 |

(注1) 本表には、金銭の信託のうち売買目的有価証券以外のものを含んでいます。

(注2) 本表の満期保有目的の債券には、デリバティブを組み込んだ金融商品(元本確保型クーポン日経平均連動30年債)を含んでいます。各期における金額は以下の通りです。

2015年 3月末時点 帳簿価格442億円 時価575億円 差益132億円  
 2016年 3月末時点 該当ありません。  
 2016年12月末時点 該当ありません。

## 売買目的有価証券の評価損益

(億円)

| 15.3末 |        | 16.3末 |        | 16.12末 |        |
|-------|--------|-------|--------|--------|--------|
| BS計上額 | PL評価損益 | BS計上額 | PL評価損益 | BS計上額  | PL評価損益 |
| 10    | 0      | 22    | 1      | —      | △1     |

(注) 本表には、金銭の信託等の売買目的有価証券を含んでいます。

## ソニー生命の利配収入内訳



(百万円)

|        | FY15.3Q (9M) | FY16.3Q (9M) | 前年同期比   |
|--------|--------------|--------------|---------|
| 現預金    | 0            | 0            | +166.1% |
| 公社債    | 85,907       | 90,445       | +5.3%   |
| 株式     | 356          | 345          | △3.0%   |
| 外国証券   | 5,653        | 6,017        | +6.4%   |
| その他の証券 | 1,260        | 177          | △85.9%  |
| 貸付     | 4,616        | 4,784        | +3.6%   |
| 不動産    | 7,681        | 8,148        | +6.1%   |
| その他    | 47           | 144          | +202.0% |
| 合計     | 105,524      | 110,064      | +4.3%   |

# ソニー生命のキャピタル損益内訳



| (百万円)               | FY15.3Q (9M) | FY16.3Q (9M) |
|---------------------|--------------|--------------|
| キャピタル収益             | 19,762       | 25,628       |
| 金銭の信託運用益            | 7,119        | —            |
| 売買目的有価証券運用益         | —            | 103          |
| 有価証券売却益             | 12,193       | 1,306        |
| 金融派生商品収益            | —            | —            |
| 為替差益                | 435          | 24,218       |
| うち外債売却に係る為替差損益(△は損) | △64          | 2,375        |
| その他キャピタル収益          | 13           | —            |
| キャピタル費用             | 758          | 39,882       |
| 金銭の信託運用損            | —            | —            |
| 売買目的有価証券運用損         | 143          | —            |
| 有価証券売却損             | —            | —            |
| 有価証券評価損             | —            | —            |
| 金融派生商品費用            | 515          | 34,275       |
| うち変額保険に係るヘッジ損       | 699          | 14,292       |
| うちその他有価証券に係るヘッジ損    | —            | 2,265        |
| 為替差損                | —            | —            |
| その他キャピタル費用          | 99           | 5,606        |
| キャピタル損益             | 19,003       | △14,253      |

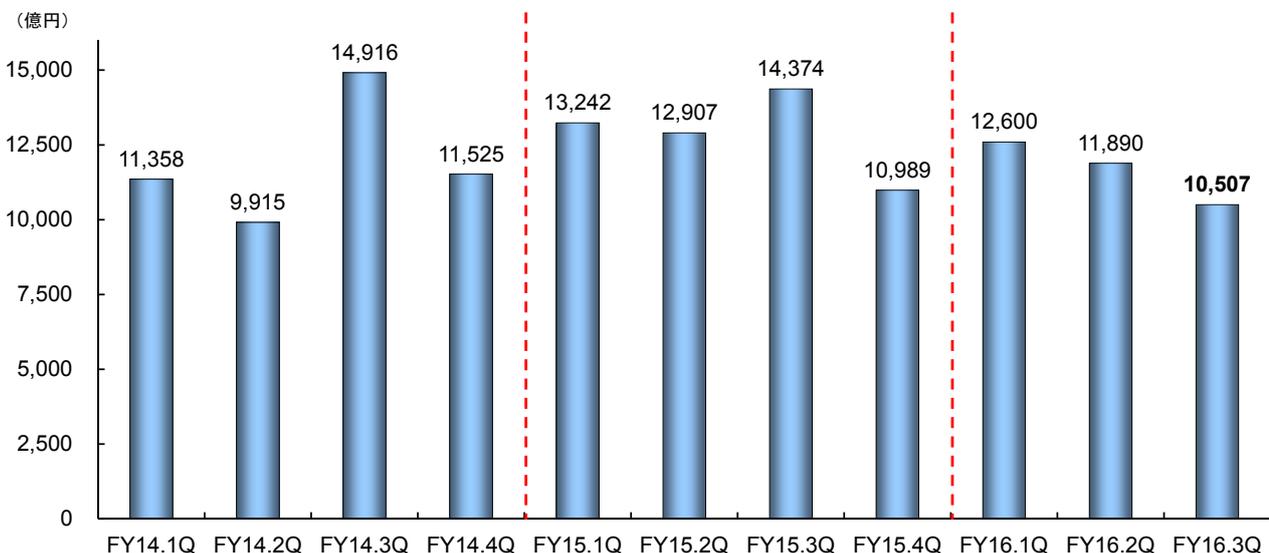
◆ FY16.3Q(9M)において、有価証券売却益と外債売却に係る為替益の合計3,681百万円を計上。

(注1) FY16.3Q(9M)の為替差益の中には、米ドル建保険関係の為替差益21,805百万円が含まれています。  
 金融派生商品費用の中には、米ドル建保険関係の為替差損17,445百万円が含まれています。  
 また、その他キャピタル費用の中には、米ドル建保険関係の為替変動に係る責任準備金等繰入額4,941百万円が含まれています。  
 (注2) FY15.3Q(9M)の為替差益の中には、米ドル建保険関係の為替差益19百万円が含まれています。  
 また、その他キャピタル収益の中には、米ドル建保険関係の為替変動に係る責任準備金等戻入額13百万円が含まれています。  
 (注3) 金銭の信託運用益(損)、売買目的有価証券運用益(損)、金融派生商品収益(費用)、為替差益(差損)はそれぞれ相殺後の金額を計上しています。

# ソニー生命の新契約高の四半期推移



## 新契約高の四半期(3カ月)ごとの推移

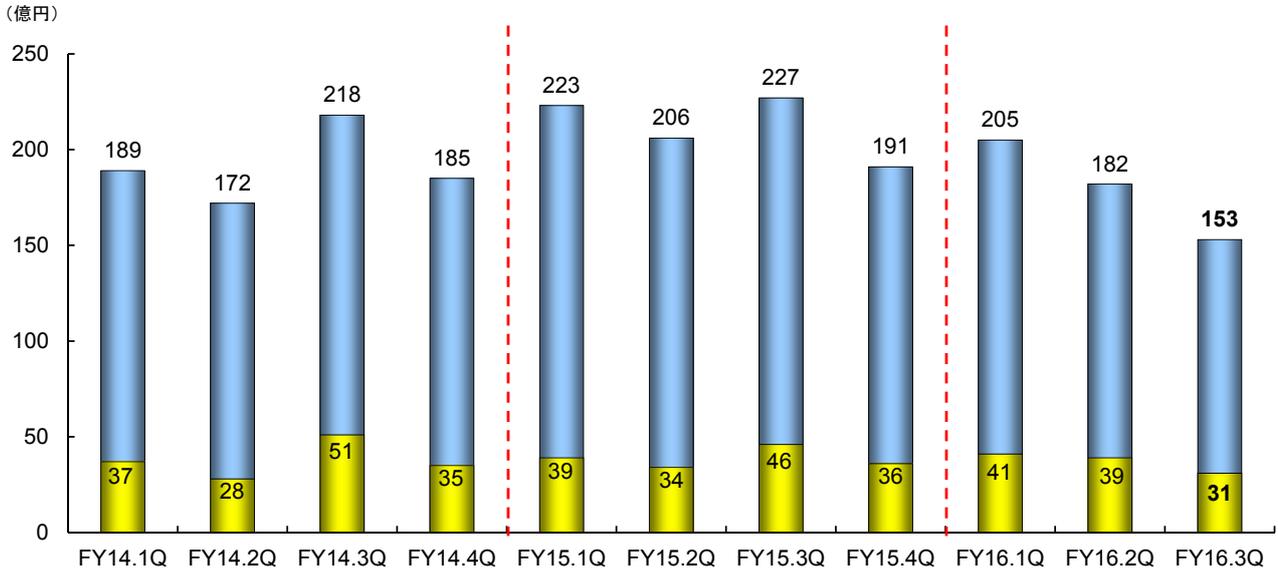


# ソニー生命の新契約年換算保険料の四半期推移



## 新契約年換算保険料の四半期(3カ月)ごとの推移

■ 新契約年換算保険料 ■ うち、第三分野

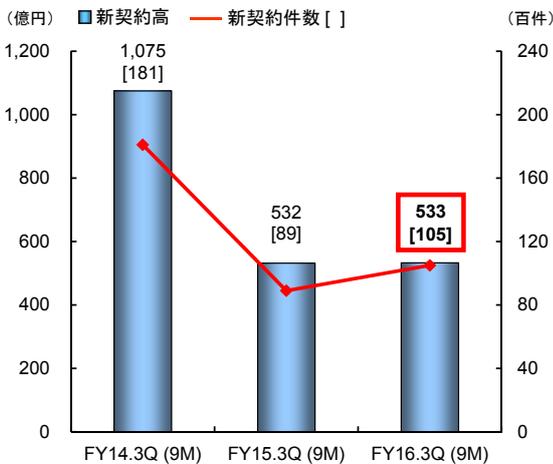


# 年金事業の業績

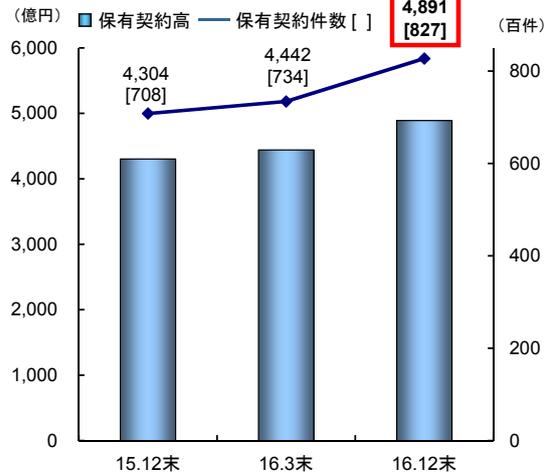


(ソニーライフ・エイゴン生命の新契約高及び保有契約高)

## 新契約高・件数



## 保有契約高・件数



(ソニーライフ・エイゴン生命およびSA Reinsuranceの四半期純利益(△損失))

| (億円)           | FY15.3Q (9M) | FY16.3Q (9M) | 前年同期差 |
|----------------|--------------|--------------|-------|
| ソニーライフ・エイゴン生命  | △15          | △31          | △16   |
| SA Reinsurance | 8            | △27          | △36   |

(注)ソニーライフ・エイゴン生命とSA Reinsuranceは、ソニー生命とエイゴン・インターナショナルの折半出資(50:50)による合弁会社であり、SFHの持分法適用関連会社です。SA Reinsuranceの業績数値は、米国会計原則に準拠しています。SFHの親会社株主に帰属する四半期純利益には上記の金額に対する持分相当(50%)が反映されています。

## 経済価値ベースのリスクの測定方法 ①

### ■ 市場関連リスク (注1)

|  | ソニー生命   | (参考) EUソルベンシー II 実施基準<br>(Delegated Regulation)  |
|--|---|--|
| 金利リスク<br>右のShockを与えた時の、<br>経済価値純資産の変動<br>以下同じ。 | 年限と通貨ごとに異なる金利の変化率を設定。<br>但し、円金利は主成分分析を用いて、3つの変動要因。<br>(パラレルシフト、カーブのフラット化、曲がり)に分解して計測。<br>(例)<br>円30年における、それぞれの変化率は、△33%、△28%、△8%。 | 1年から20年まで年限ごとに異なる金利の変化率を設定。<br>20年以降90年までは、20年の変化率△29%と90年の変化<br>率△20%を線形補間した変化率を設定。     |
| 株式リスク  | 上場株式 45%<br>その他証券 70%   | Global 39%<br>Others 49% (注2)  |
| 不動産投資リスク                                       | 不動産 25%   | 同左   |
| 信用リスク  | 信用リスク=(時価)×(格付毎のリスク係数)×(デュレーション)<br>尚、デュレーションには格付けにより、キャップとフロアーがある。<br>(例) A格<br>リスク係数(1.4%)、キャップ(23)、フロアー(1)                     | 信用リスク=(時価)×(格付・デュレーション毎のリスク係数)<br>(例) A格、デュレーション(Dur):5~10年<br>リスク係数=7.0% + 0.7%×(Dur-5) |
| 為替リスク  | 不利な方向へ35%変化。  | 不利な方向へ25%変化。   |

(注1) 2016年12月末現在、主要な項目。

(注2) symmetric adjustment (過去一定期間の株価インデックスの平均値を基準として±10%以内で加える調整)が適用される。

## 経済価値ベースのリスクの測定方法 ②

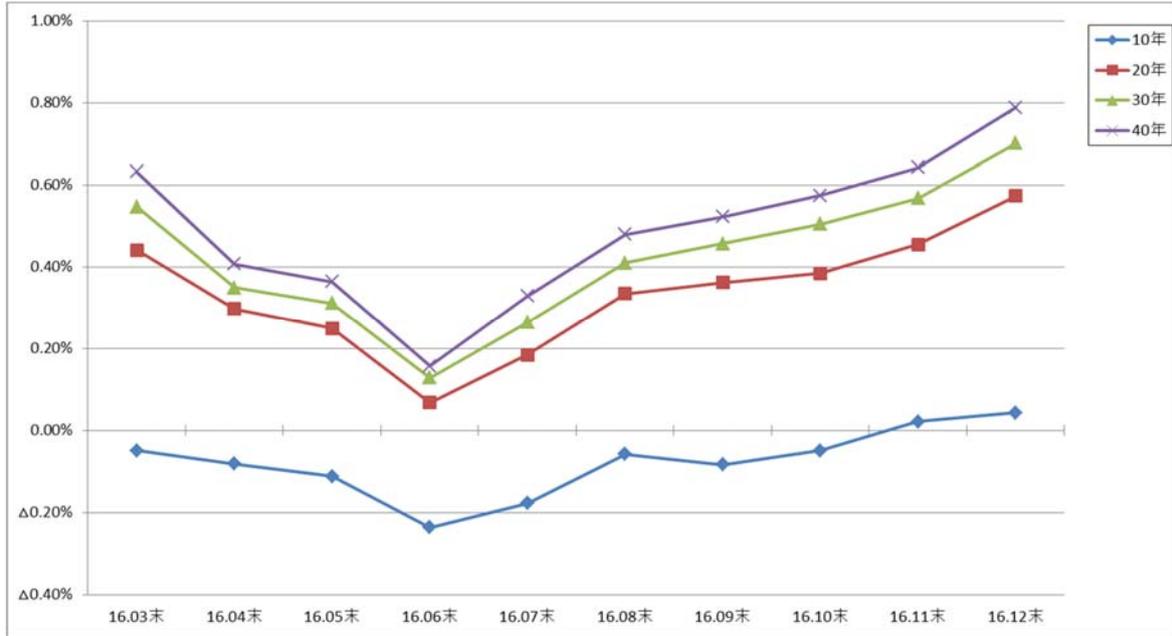
### ■ 保険リスク (注1)

|        | ソニー生命   | (参考) EUソルベンシー II 実施基準<br>(Delegated Regulation)  |
|--------|---|--|
| 死亡リスク  | 各経過年の死亡率が15%増加。   | 同左   |
| 生存リスク  | 各経過年の死亡率が20%減少。   | 同左   |
| 解約リスク  | ・各経過年の解約率が50%増加。<br>・各経過年の解約率が50%減少。<br>・解約返戻金が最良推定負債を上回る契約の30%が、直ちに<br>解約。<br>これらの最大値(注2)。 | ・Life区分50%増加、Health区分50%増加<br>・Life区分50%減少、Health区分50%減少<br>・解約返戻金が最良推定負債を上回る契約の40%<br>(団体年金等は70%)が、直ちに解約。<br>これらの最大値。 |
| 事業費リスク | 各経過年の事業費が10%増加。<br>インフレ率が1%上昇。  | 同左   |
| 疾病リスク  | 発生率が初年度35%増加、次年度以降25%増加。  | 発生率が初年度35%増加、次年度以降25%増加。<br>回復率が20%減少。   |

(注1) 2016年12月末現在、主要な項目。

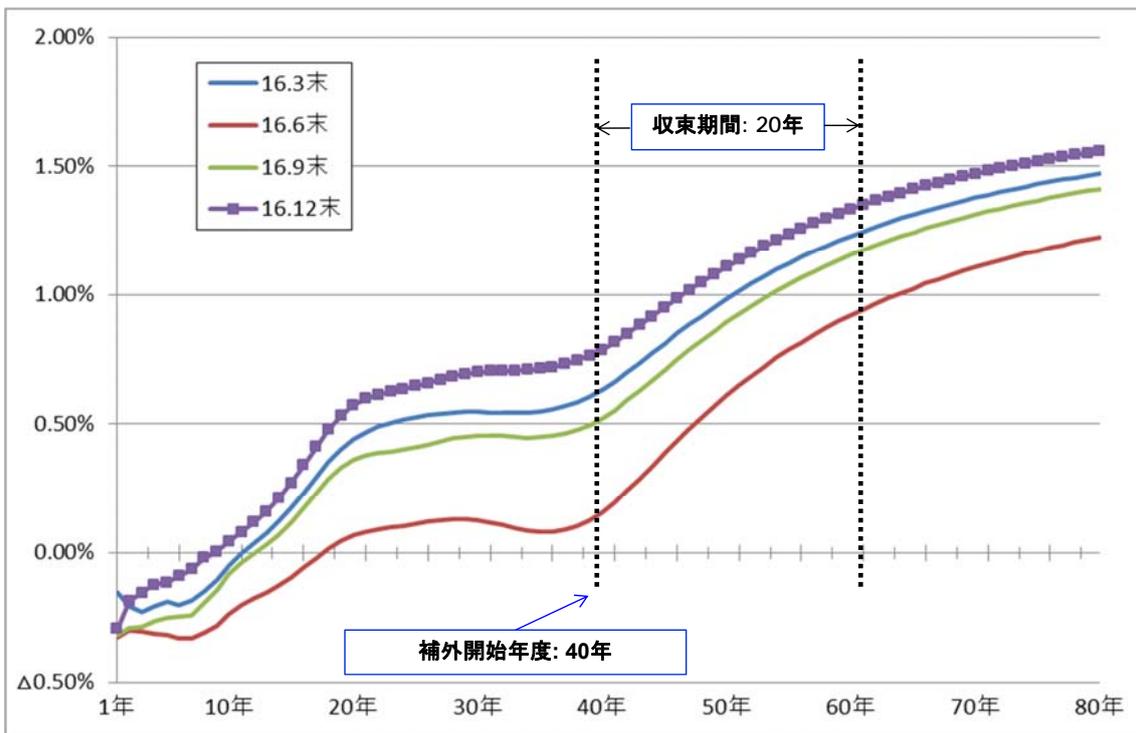
(注2) ソニー生命は個別契約毎の大小比較を実施。

# 日本国債レートの推移 (パーレート)



|     | 16.03末 | 16.04末 | 16.05末 | 16.06末 | 16.07末 | 16.08末 | 16.09末 | 16.10末 | 16.11末 | 16.12末 |
|-----|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 10年 | △0.05% | △0.08% | △0.11% | △0.24% | △0.18% | △0.06% | △0.08% | △0.05% | 0.02%  | 0.04%  |
| 20年 | 0.44%  | 0.30%  | 0.25%  | 0.07%  | 0.18%  | 0.33%  | 0.36%  | 0.38%  | 0.46%  | 0.57%  |
| 30年 | 0.55%  | 0.35%  | 0.31%  | 0.13%  | 0.26%  | 0.41%  | 0.46%  | 0.51%  | 0.57%  | 0.70%  |
| 40年 | 0.63%  | 0.41%  | 0.36%  | 0.16%  | 0.33%  | 0.48%  | 0.52%  | 0.57%  | 0.64%  | 0.79%  |

# リスクフリーレートの推移 (日本円/パーレート換算)



\* 上記のリスクフリーレートは、60年目のフォワードレートが終局金利(3.5%)に収束するように、Smith-Wilson法により補外しています。



お問い合わせ先：  
ソニーフィナンシャルホールディングス株式会社  
TEL: 03-5290-6500